

令和 5 年度決算

主要施策成果説明書

岐阜県白川村

地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 233 条第 5 項の規定により、令和 5 年度白川村一般会計及び特別会計の歳入歳出決算に係る主要な施策の成果を説明する書類を次のとおり提出する。

令和 6 年 9 月 10 日

岐阜県大野郡白川村長 成 原 茂

はじめに

先ず冒頭に能登半島を中心として発生した大規模地震によりお亡くなりになられた皆さまに心から哀悼に意を捧げるとともに、被災され避難を余儀なくされている皆さまにお見舞いを申し上げます。

令和5年度の予算編成においては、長引く新型コロナウイルス感染症が終息を迎え通常の生活が戻りつつある一方で、エネルギー価格をはじめとした物価高騰の波が押し寄せるなど私たちの生活環境に大きな影響が及ぼされる中での編成となりました。外的要因課題を直視し村民皆さまの安全とご繁栄並びに持続可能な行政運営に向け「人口は維持以上を目指し、持続可能な村を創る」を基本目標に掲げた「白川村第2次総合戦略」をはじめとした。各種計画を基本に、将来の白川村の姿を見据えた人や施設並びに制度などの基盤づくりを進めるとともに国の方針や新たな行政需要・社会変化への柔軟かつ積極的にスピード感をもった取組みの推進。また、国をはじめとする新型コロナウイルス感染症への対応並びにウィズコロナなど新たな段階への移行に対応した事業の推進並びに財源の確保に取組むなど、関係機関の取組や社会情勢に応じた財政運営を意識した取組みの推進。さらには、物価高騰に伴う歳出額の増加が見込まれる一方、交付税の縮減を見据え前例・慣例にとらわれず村民の視点、経営者の視点、担当者の視点により業務の見直しを進めるとともに『量』の抑制とともに『質』の向上を意識し改善や統廃合並びに組織横断的な取組みによる効率化を図るなど中長期的な視点に立った事務事業の徹底した見直しの推進。これら3点の基本的な考えを基に一般会計35億3,300万円、特別会計7億9,570万円の合わせて43億2,870万円に上る予算編成を行ないました。

補正予算では、地方交付税やふるさと納税の収入額が増加したことにより一般会計において18億349万円を追加し53億3,649万円となりました。また、特別会計において7,843万円を追加し8億7,413万円となり、合わせて18億8,192万円増の62億1,062万円に上る予算を計上させていただきました。

令和5年度の予算執行に関しましては、村民の皆さまからお預かりした貴重な村税をはじめとした財源を効率的かつ効果的な活用を図り適正な予算執行に努めて参りました。本日ここに令和5年度一般会計並びに特別会計の収支決算及び主要施策に係る事業成果について以下のとおりご報告させていただきます。

令和5年度白川村一般会計及び特別会計の歳入歳出決算についてご説明します。

一般会計歳入決算額は、前年比13.1%増の50億3,435万円となりました。また、歳出決算額においては前年比11.9%増の43億8,482万円となり、翌年度へ繰り越すべき財源を控除した実質収支額は6億3,259万円の黒字となりました。

続いて特別会計全体の歳入決算額においては、前年比 1.8%増の 8 億 1,235 万円となり、歳出決算額は前年比 2.6%増の 6 億 9,452 万円となりました。一般会計並びに特別会計を合わせた実質収支額が 7 億 5,043 万円の黒字となりました。

令和 5 年度に実施した主要事業についてご説明します。

アメリカ経済の回復に伴う政策金利の引き上げにより円安・ドル高が進み、国内では原油価格をはじめとした物価の高騰が広がり続けていることから、前年度に引き続き新型コロナウイルス経済対策事業に 3,244 万円を第 2 弾並びに第 3 弾に渡り白川村くらし応援商品券を発行し、購買意欲向上及び消費喚起や物価高騰に対する家計への負担軽減に繋げました。さらに、非課税世帯を対象とした電気ガス食料品等物価高騰重点支援事業 920 万円を給付金として給付するなど村民の生活基盤を支える取組みを進めました。また、産業面への支援といたしまして、最盛期の 3 分の 1 程度に落ち込んだ観光客数の回復や誘客促進・消費拡大を図るため、宿泊予約キャンペーンや修学旅行生を対象とした教育旅行を実施しました。新たな取組みとして、国が進めるインバウンド向け観光コンテンツ造成支援事業並びにインバウンド受入環境整備高度化事業に着手し、体験ツアーの造成など新たな魅力を発信するモデルづくりや訪日外国人をはじめとした観光客に対する快適な観光環境の整備を進めました。

ふるさと納税等の寄付額が前年度比 51.7%増の 7 億 4,102 万円となり村の主要な収入源となっております。いただいた寄付金は、寄付者のご意向に沿った政策的経費へ充当するなど村の振興・発展に広く活用させていただきました。ふるさと納税推進事業では、3 億 2,994 万円を執行し返礼品や事務処理委託費並びに、今後さらに寄付金をいただけるよう返礼品の内容の充実やキャンペーン等の実施に取り組みしました。この他の寄付金につきましては、本年 5 月に新型コロナウイルス感染症の 5 類への移行を受け村営駐車場の利用台数の増加したことに伴い、世界遺産合掌造り集落保存協力基金に 4,256 万円並びにせせらぎ公園小呂駐車場整備基金に 4,947 万円を積立てるなど基金積立額がコロナ前の水準に回復しつつあります。また、白川村第 2 次総合戦略の基本目標に掲げた人口減少に歯止めとなるべく村の産業構造の転換と拡大を進めるため、新たに企業版ふるさと納税の運用を図り新産業応援基金を創設するなど 1 億 1,300 万円の積立てを行いました。

この他の主なハード事業並びにソフト事業について説明いたします。

ハード事業では、平成 30 年に白川村公共施設等総合管理計画を策定し、中長期的な財政負担の軽減を図るため老朽化した公共施設の長寿命化や統合・整理を推進してきました。本年度は旧平瀬診療所医師住宅解体工事 1,708 万円並びに企業誘致関連事業として旧白川小学校解体工事 1 億 6,484 万円を実施しました。また、村道等の長寿命化修繕計画に基づいた道路メンテナンス補助事業において、戸島橋補修工事の実施のほか橋梁点検並びにトンネル・シェッド点検を実施しました。また、社会資本整備総合交付金事業により村道鳩谷馬狩線落石防護柵工事のほか、村道維持補修事業などにより安全・安心な道路環境の整備を実施しました。教育費関係では、児童

生徒の安全を図るため老朽化したスクールバス 2 号車を更新したほか、教職員住宅のリフォームに合わせ設備の更新を行い教員の生活環境の整備を進めました。また、荻町伝統的建造物群保存地区保存修理事業として 3 棟の屋根葺き替え並びに合掌造り民家園内に所在する県指定文化財旧東しな家の屋根葺き替え修理を実施しました。

ソフト事業のうち総務費では、本村の最上位計画である白川村総合戦略の効果検証委員会を開催するなど令和 7 年度以降に係る次期総合戦略の策定を進めています。また、国が進めております自治体 D X の推進に伴い、戸籍や住民情報システム並びに課税徴収等に関するデジタル化を進めています。この他、庁舎建設に向けた丈量測量や建設費用の確保に向けた基金積立等を進めております。

民生費では、伴走型相談支援及び出産子育て応援交付事業により妊娠届時から出産子育てに関するサポートと応援金の支給を実施しました。医療支援では、県単福祉医療による身体障がい者や高齢者等並びに学齢年齢以下の児童に対する支援の実施に加え、村単児童等医療費助成事業を実施し 1 年生から 9 年生を対象に医療費助成を実施しました。高齢者福祉では、コロナの影響により 4 年ぶりに敬老会を開催することができました。また、全国で頻発しております自然災害に備え計画的な防災備品等の整備や補給を実施するとともに、また、介護施設における自家発電機整備に要する費用に対しまして補助金を交付しました。

衛生費では、感染防止を目的とした予防接種を推進し新型コロナウイルス感染予防対策として 817 名の方へ。また、インフルエンザ感染予防接種として 787 名の方にワクチンを予防接種を実施しました。この他、住民健診をはじめとして母子保健事業や歯科保健事業などを推進し、疾病予防に務めました。環境衛生の面では、一般廃棄物処理や不燃物等の収集運搬等に関する委託事業を行い効率的かつ衛生的な生活環境の構築に務めました。

農林水産業費では、中山間地域総合整備事業として戸島用水路・荻町用水路・荻町農道・荻町防火水槽の改良工事に係る負担金を交付し農地整備を実施しました。また、農地の利活用の活性化に向け白川郷美味しいお米プロジェクトを推進し、国際米コンなど各種品評会に出品し好成績を獲得するなど栽培技術の向上とブランド化を進めています。この他、酒造会社の企業誘致に合わせ本村の稲作の活性化を図るため酒米試験栽培 0.8ha を実施し、段階的に 10ha まで水田の確保を進めています。農林業では、有害鳥獣による農産物の被害のみならず人身への被害を防止するため捕獲実施事業を展開しました。この他、畜産に関わる臭気対策として専門家からの指導を受けながら効果的な対策を進めています。

商工費では、地域活性化起業人事業として民間企業からの職員派遣を受け、専門知識を活かした観光情報の分析や体験ツアー企画などを推進しました。また、南部地域観光デザイン事業とし

て「インバウンド向け観光コンテンツ造成事業」を展開しました。この他、世界遺産集落への観光客数の回復に伴い交通誘導等の対応を強化した他、世界遺産展望台公園の整備に向けた調査等を実施するなど安全で快適な観光環境の整備を実施しました。

土木費では、東海北陸自動車道 4 車線化事業に要する島地区並びに保木脇地区に係る残土処分場の設計業務を進めました。また、安心安全な道路環境の保全・整備に向け除雪事業をはじめとした道路維持事業を実施しました。

消防費では、村民の生命財産を守るため常備消防に係る経費として高山市へ委託し火災や災害対策を実施しました。また、非常備消防として消防団等の防災活動を支援しています。

教育費では、社会教育として乳幼児学級家庭教育力の向上とピアサポートに力を入れ年間 37 回を開催しました。また、子どもたちの挑戦を後押しする支援事業として、小坂育英資金や森崎育英資金、奨学資金に係る基金を運用し奨学金を交付しています。未来を担う人材育成基金では企業版ふるさと納税を運用し奨学金の支給並びに基金積立等に活用しています。この他、白川郷学園 ICT 整備事業としてタブレットの更新や Wi-Fi 環境の整備等を行い教育環境の向上に努めています。文化財では、世界遺産白川郷・五箇山の合掌造り集落に係るデジタルヘリテージセンターのポータルサイト及びメタバースを立ち上げ、インターネット上で遺産価値を分かりやすく伝えるコンテンツ整備を実施しました。また、白水滝が岐阜県内の滝において初めて国の史跡に認められたことを受け、今度の観光振興の起爆剤として広く活用を進めていきます。

特別会計では、国民健康保険会計直診勘定の部では、県北西部地域医療センターと連携し白鳥病院からの医師派遣をはじめ医療サポート体制を構築し地域医療を支援しています。

上水道会計及び下水道会計では、令和 6 年度より公営企業法適用に係る公営企業会計へ移行し、これまでの単式簿記から複式簿記へ会計処理方法が変更されることから出納整理期間（4 月から 5 月）を撤廃し令和 5 年度における歳入歳出決算を令和 6 年 3 月末日としています。

次に、地方債及び基金の状況について説明します。

地方債は事業執行上に必要な財源の確保を目的として借入を行う制度ですが、一方で子どもたちの世代に負担を先送りすることになるほか、健全財政の悪化を招く要因になり得るため、借入に際しては交付税算入率の高い有利な地方債を優先的に、かつ計画的な運用を基本としています。令和 5 年度においては、過疎対策事業債、緊急自然災害防止債を中心に借入を行いました。一般会計の地方債残高は、前年比 2 億 1,640 万円減の 36 億 6,760 万円となり、特別会計と合わせた地方債残高は、前年比 2 億 6,812 万円減の 41 億 3,820 万円となりました。

基金の状況につきましては、基金管理計画を策定し目的に応じた計画的な運用を進めております。庁舎建設基金の積立額を5億6,000万円追加して21億1,469万円としました。また、観光集客数の回復に伴う駐車場利用収入の増加により、せせらぎ公園駐小呂駐車場整備基金に4,947万円を追加して5,557万円とし、さらに、世界遺産合掌造り集落保存協力基金に4,256万円を追加し1億7,465万円としました。この他、企業誘致を積極的に進めるため新産業応援基金を創設し1億1,300万円を新たに積立てました。一方、公有用地等の先行取得を行い事業の円滑化を図るために設置した土地開発基金にありましては、近年の社会情勢を踏まえ存在意義が薄れているため廃止し積立額3,300万円を一般会計へ繰り入れました。これらにより、一般会計に係る基金保有額は前年度比7億7,065万円増の57億8,834万円となりました。

特別会計では、国民健康保険が保険料不足に備え2,000万円の積立を追加し5,942万円となりました。また、介護保険では50万円の積立を追加し2,700万円となり急激な費用負担に備えた資金の確保が図られております。公共下水道では、公営企業会計への移行に伴う財源の確保を目的として2,000万円の積立金を取崩し1億円としました。

以上、令和5年度白川村一般会計及び特別会計の歳入歳出決算に係る主要な施策の成果についての報告といたします。

目 次

1. 決算の概要-----	1
・ 令和5年度 会計別決算額 -----	2
・ 令和5年度 会計別繰越事業の内訳書 ---	3
・ 令和5年度末 基金現在高 -----	4
・ 令和5年度末 地方債残高 -----	5
2. 一般会計決算の概要-----	6
3. 財政健全化判断比率-----	1 3
4. 主要施策（一般会計）-----	1 5
・ 1 款 議会費-----	1 6
・ 2 款 総務費-----	1 8
・ 3 款 民生費-----	2 2
・ 4 款 衛生費-----	2 5
・ 5 款 農林水産業費-----	2 7
・ 6 款 商工費-----	3 0
・ 7 款 土木費-----	3 4
・ 8 款 消防費-----	3 6
・ 9 款 教育費-----	3 8
・ 1 0 款 災害復旧費-----	4 2
・ 1 1 款 公債費-----	4 4
5. 主要施策（特別会計）-----	4 6
・ 国民健康保険 事業勘定の部-----	4 7
・ 国民健康保険 直診勘定の部-----	5 0
・ 簡易水道-----	5 3
・ 温泉開発-----	5 6
・ 公共下水道-----	5 9
・ 介護保険 サービス事業勘定-----	6 2
・ 介護保険 保険事業勘定-----	6 5
・ 後期高齢者医療-----	6 8



決算の概要

- 一般会計
- 特別会計

令和5年度 会計別決算額

(単位：千円)

会 計 名		歳入決算額	歳出決算額	差引額 (形式収支)	翌年度へ繰越す べき財源	実質収支
一 般 会 計		5,034,349	4,384,824	649,525	16,937	632,588
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険 (事 業 勘 定)	203,136	176,152	26,984	0	26,984
	国 民 健 康 保 険 (直 診 勘 定)	126,873	117,187	9,686	0	9,686
	簡 易 水 道	65,179	44,879	20,300	0	20,300
	温 泉 開 発	40,452	39,631	821	0	821
	公 共 下 水 道	119,387	102,825	16,562	0	16,562
	介 護 保 険 (サービス事業勘定)	3,556	338	3,218	0	3,218
	介 護 保 険 (保険事業勘定)	218,408	180,003	38,405	0	38,405
	後 期 高 齢 者 医 療	35,363	33,501	1,862	0	1,862
	計	812,354	694,516	117,838	0	117,838
合 計		5,846,703	5,079,340	767,363	16,937	750,426

※ 表中における計数はそれぞれの会計等区分ごとに端数調整を行っているため、合計数値とは一致しない場合があります。なお、次頁以降の表についても同様です。

一般会計と特別会計の歳入決算合計額は58億4,670万円となり、前年に比べ5億9,750万円増加しました。また、歳出決算合計額では50億7,934万円となり、前年に比べ4億8,383万円増加しました。

一般会計において、翌年度へ繰り越すべき財源を差し引いた実質収支額は6億3,259万円の黒字となり、令和4年度の実質収支額を差し引いた単年度の収支は1億1,461万円となりました。

特別会計においても、翌年度へ繰り越すべき財源を差し引いた実質収支額は全ての会計の実質収支額が黒字となっており、特別会計全体で1億1,784万円となり、一般会計と特別会計を合わせた実質収支額は7億5,043万円となりました。

令和5年度 会計別繰越事業費の内訳書

(繰越明許費)

(単位：千円)

款 別	事 業 名	翌年度繰越額	左の財源内訳	
			未収入特定財源	一般財源
総務費	新庁舎建設計画策定事業	12,254	0	12,254
	住民情報電算化事業	7,068	7,068	0
	戸籍電算化事業	3,080	3,080	0
農林水産業費	農地・農村風景保全事業	8,177	8,100	77
	白山林道一般経費	19,974	19,974	0
	県単林道改良事業	4,167	3,321	846
土木費	社会資本整備総合交付金事業	23,380	19,620	3,760
合 計		78,100	61,163	16,937

一般会計における繰越事業は、早期契約行為を要するものの他、冬季の積雪を避けるため施工できなかったものなど計7件7,810万円を繰越しました。特別会計においては繰越事業はありませんでした。

令和6年度へ繰り越した主な事業としては、総務費の新庁舎建設計画策定事業、住民情報電算化事業、戸籍電算化事業。また、農林水産業費の、農地・農村風景保全事業、白山林道一般経費、県単林道改良事業。土木費の社会資本整備総合交付金事業となっております。

令和5年度末 基金現在高

(単位：千円)

区分・基金名		令和4年度末 現在高	令和5年度		令和5年度末 現在高
			積立額	取崩	
積立基金	財政調整基金	1,436,000	0	0	1,436,000
	減債基金	754,000	0	0	754,000
	(小計)	2,190,000	0	0	2,190,000
	災害基金	210,000	0	0	210,000
	ふるさと農村活性化基金	206,000	0	0	206,000
	せせらぎ公園小呂駐車場整備基金	6,103	49,468	0	55,571
	奨学資金給付基金	15,160	0	0	15,160
	小坂育英奨金基金	27,880	39	541	27,378
	坂本教育振興基金	29,000	0	0	29,000
	少年スポーツ振興基金	11,000	0	0	11,000
	世界遺産合掌造り集落保存協力基金	132,090	42,555	0	174,645
	しらみずのチカラ基金	48,608	11,895	0	60,503
	学校施設整備基金	401,473	1,090	0	402,563
	新庁舎建設基金	1,563,812	560,000	9,125	2,114,687
	戸ヶ野用水清流発電所基金	45,638	8,259	0	53,897
	森崎育英交付基金	27,958	42	0	28,000
	森林環境整備基金	2,553	3,808	0	6,361
	白川村未来を担う人材育成基金	67,413	24,772	1,611	90,574
	新産業応援基金	0	113,000		113,000
	(その他目的基金の小計)	2,794,688	814,928	11,277	3,598,339
積立基金の合計		4,984,688	814,928	11,277	5,788,339
定額運用基金	土地開発	33,000	0	33,000	0
	(定額運用基金の合計)	33,000	0	33,000	0
合 計		5,017,688	814,928	44,277	5,788,339
積立特別会計	国民健康保険	39,422	20,000	0	59,422
	公共下水道	120,000	0	20,000	100,000
	介護保険財政調整	26,500	500	0	27,000
特別会計の合計		185,922	20,500	20,000	186,422
総 合 計		5,203,610	835,428	64,277	5,974,761

令和5年度においては、新たに新産業応援基金を創設し1億1,300万円を積立しました。一方、土地開発基金を廃止し3,300万円の取崩を行いました。これらにより一般会計での基金残高は57億8,834万円となりました。特別会計では、国民健康保険（事業勘定）・介護保険財政調整の基金積立を増加し公共下水道基金の取崩により50万円の増額となりました。一般会計と合わせた総額は59億7,476万円となり、昨年度に比べ7億7,115万円増加しました。

令和5年度末 地方債残高

(単位：千円)

会 計 別		令和4年度末 現在高	令和5年度		令和5年度末 現在高	差引増減
			借入額	償還額		
一 般 会 計		3,884,000	173,500	389,903	3,667,597	△ 216,403
特 別 会 計	国民保険特別会計（直診勘定）	89,127	0	16,485	72,642	△ 16,485
	簡易水道特別会計	124,906	5,900	13,187	117,619	△ 7,287
	温泉開発特別会計	0	0	0	0	0
	公共下水道特別会計	308,285	5,900	33,841	280,344	△ 27,941
	小 計	522,318	11,800	63,513	470,605	△ 51,713
合 計		4,406,318	185,300	453,416	4,138,202	△ 268,116

令和5年度一般会計における借入額は、1億7,350万円であり、内訳としては過疎対策事業債のハード分として、中山間地域総合整備事業に対し960万円、村道舗装補修事業並びに戸島橋補修事業に2,120万円、児童公園整備事業に380万円。児童生徒輸送用車両整備事業に500万円。ソフト分として、外出支援事業、駐車場棟交通整理事業、学校給食センター調理等事業に4,450万円を実施しました。また、緊急自然災害防止対策債として村単林道改良事業林道飯島線に240万円の借入を実施しました。

償還額にあつては、定期償還により3億8,990万円を償還しました。これらにより一般会計における令和5年度末の地方債残高は前年度比2億1,640万円減の36億6,760万円となりました。

特別会計では、公営企業会計法適用に向けての経費に対し簡易水道特別会計では590万円。公共下水道特別会計では590万円それぞれ借入を実施しました。償還額にあつては、定期償還により6,351万円償還しました。これにより地方債残高は4億7,061万円となり、一般会計と合わせた地方債残高は41億3,820万円となりました。



一般会計決算の概要

【一般会計歳入の状況】

(単位：千円、%)

款	令和5年度		令和4年度		対前年増減額
	収入済額	構成比	収入済額	構成比	
村 税	756,587	15.03	763,820	15.17	△ 7,233
地 方 譲 与 税	25,715	0.51	25,543	0.51	172
利 子 割 交 付 金	81	0.00	90	0.00	△ 9
配 当 割 交 付 金	1,583	0.03	1,351	0.03	232
株 式 等 譲 渡 所 金	1,769	0.04	993	0.02	776
法 人 事 業 税 金	4,896	0.10	5,062	0.10	△ 166
地 方 消 費 税 金	42,690	0.85	43,965	0.87	△ 1,275
環 境 性 能 割 金	2,963	0.06	2,586	0.05	377
地 方 特 例 交 付 金	585	0.01	614	0.01	△ 29
地 方 交 付 税	1,437,750	28.56	1,405,309	27.91	32,441
交 通 安 全 対 策 金	0	0.00	0	0.00	0
分 担 金 及 び 負 担 金	49,922	0.99	45,486	0.90	4,436
使 用 料 及 び 手 数 料	267,346	5.31	174,003	3.46	93,343
国 庫 支 出 金	265,968	5.28	287,946	5.72	△ 21,978
県 支 出 金	125,936	2.50	125,878	2.50	58
後期高齢者医療広域連合 支 出 金		0.00		0.00	0
財 産 収 入	119,736	2.38	136,550	2.71	△ 16,814
寄 附 金	849,990	16.88	450,452	8.95	399,538
繰 入 金	42,666	0.85	6,109	0.12	36,557
繰 越 金	533,011	10.59	138,127	2.74	394,884
諸 収 入	331,655	6.59	403,753	8.02	△ 72,098
村 債	173,500	3.45	433,800	8.62	△ 260,300
合 計	5,034,349	100.00	4,451,437	88.42	582,912

一般会計の歳入決算のうち、最も大きなものは地方交付税の 14 億 3,775 万円であり、対前年度比 3,244 万円の増額となった要因としては、国が実施した大型の経済対策の実施により特別交付税が約 300 億円程度増えたことが挙げられます。

また、村税においては 7 億 5,659 万円であり対前年度比 723 万円の減額のとなっています。主に住民税のうち個人所得割が増加したものの法人税割並びに固定資産税のうち大規模償却資産税が減少したことが要因となっています。

国庫支出金については、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の減少及び荻町伝統的建造物群保存地区保存修理事業費の減少により 2,198 万円減額となっております。

寄附金については、主にふるさと納税寄付金に係る返礼品の種類や在庫確保を進めたことにより、前年度比 3 億 5,806 万円の増額の 7 億 4,102 万円となっています。

諸収入については、主に高速道路 4 車線化工事に係る高速道路対策受託事業に関しまして前年度比 1,844 万円の減額となっています。

村債については、南部地区体育施設等改修整備事業等の完了に伴い借入額の減少のほか、普通建設事業費に係る借入が減少したことにより前年度比 2 億 6,030 万円減額の 1 億 7,350 万円となりました。

【一般会計歳出の状況】

(単位：千円、%)

款	令和5年度				令和4年度				対前年 増減額
	予算額	支出済額	予算現額 との比較	構成比	予算額	支出済額	予算現額 との比較	構成比	
議 会 費	33,162	32,776	386	0.7	32,852	32,214	638	0.7	562
総 務 費	1,583,674	1,267,127	316,547	28.9	591,140	576,558	14,582	13.1	690,569
民 生 費	299,244	285,071	14,173	6.5	372,555	345,790	26,765	7.9	△ 60,719
衛 生 費	169,382	164,816	4,566	3.8	164,065	158,982	5,083	3.6	5,834
農林水産業費	277,882	240,661	240,660	5.5	285,610	280,194	5,416	6.4	△ 39,533
商 工 費	1,023,458	981,090	42,368	22.4	706,559	664,662	41,897	15.2	316,428
土 木 費	492,943	459,685	33,258	10.5	642,901	533,320	109,581	12.2	△ 73,635
消 防 費	193,279	187,597	5,682	4.3	270,335	265,804	4,531	6.1	△ 78,207
教 育 費	391,492	369,100	22,392	8.4	584,521	555,934	28,587	12.7	△ 186,834
災 害 復 旧 費	50	26	24	0.0	123,621	123,592	29	2.8	△ 123,566
公 債 費	396,920	396,875	45	9.1	381,450	381,375	75	8.7	15,500
予 備 費	475,008	0	475,008	0.0	398,307	0	398,307	0.0	0
合 計	5,336,494	4,384,824	951,670		4,553,916	3,918,425	635,491		466,399
(翌年度繰越額)			78,100				15,034		
不 用 額			398,562				222,150		176,412

款別の主な増減要因のうち減額が大きいものでは、民生費において前年度に実施した白川保育園改修工事の工事完了による3,996万円の減額。また、介護保険事業会計繰出金の1,745万円の減額により減少しました。農林水産業費においては前年度に実施した白山林道白川展望台トイレ新築工事が完了したことにより減少しました。土木費においては、積雪量が少なく除雪経費が低く抑えられたことにより1,277万円の減少となりました。消防費においては、前年度に実施した防災行政無線設備改修工事が完了したことにより7,035万円の減少となりました。教育費においては、昨年度に学校施設整備基金を2億131万円の積立に対し本年度の実施が無かったことによる減少となりました。災害復旧費においては、前年度に実施した鳩谷馬狩線復旧工事が完了したことにより減少しました。

増額が大きなものでは、総務費において庁舎建設基金に5億6,000万円を積立てたことによるもの。また、ふるさと納税に係る寄付額が増えたことによりふるさと納税関連事業が1億4,334万円の増額となりました。商工費においては、本村の第6次産業化を図り地域産業の発展を目的として新規産業を支援するための新産業応援基金積立金を創設し1億1,300万円の積立てたことによるもの。また、旧白川小学跡地を利用した企業誘致を進めるため旧小学校校舎取壊事業に係る工事費1億5,649万円の増額が主な要因となりました。

【歳出決算額の性質別分類】

(単位：千円、%)

区 分	令和 5 年度		令和 4 年度		対前年 増減額	対前年 増減比
	決算額	構成比	決算額	構成比		
人 件 費	471,797	10.8	471,893	10.8	△ 96	△ 0.02
物 件 費	1,199,922	27.4	1,017,295	23.2	182,627	17.95
維 持 補 修 費	153,670	3.5	180,528	4.1	△ 26,858	△ 14.88
扶 助 費	73,945	1.7	79,099	1.8	△ 5,154	△ 6.52
補 助 費 等	369,788	8.4	378,153	8.6	△ 8,365	△ 2.21
公 債 費	396,875	9.1	381,375	8.7	15,500	4.06
積 立 金	814,928	18.6	301,471	6.9	513,457	170.32
投資及び貸付金	200,000	4.6	200,000	4.6	0	0.00
繰 出 金	234,121	5.3	228,822	5.2	5,299	2.32
普通建設事業費	469,752	10.7	556,197	12.7	△ 86,445	△ 15.54
災 害 復 旧 費	26	0.0	123,592	2.8	△ 123,566	△ 99.98
合 計	4,384,824	100.0	3,918,425	89.4	466,399	

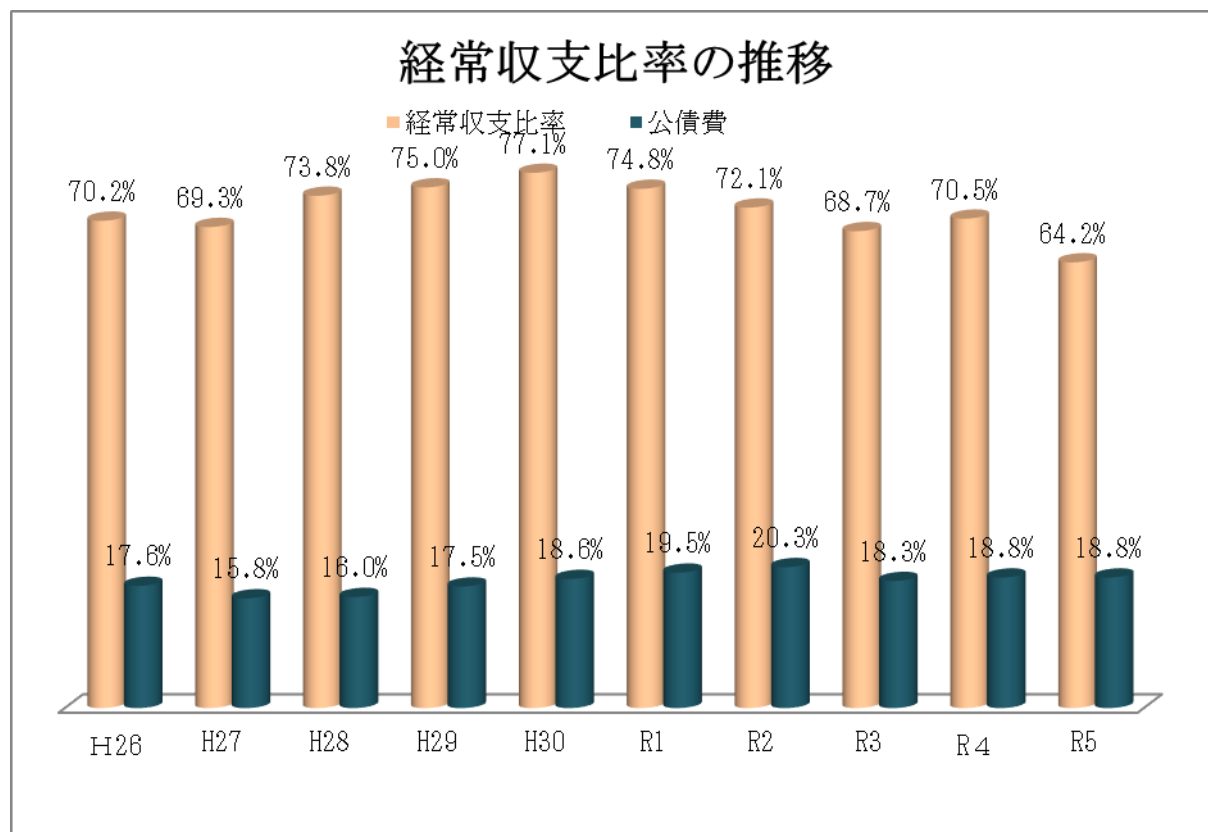
性質別の主な増減要因のうち減額が大きなものは、維持補修費においては、積雪量の影響により除排雪関連事業費 1,277 万円の減額としております。また、水力発電施設管理経費が 650 万円の減額となっております。普通建設事業においては鳩谷馬狩線落石防止事業が 1 億 650 万円の減額となりました。災害復旧事業においては、昨年度に実施しました鳩谷馬狩線復旧工事が完了したことにより 1 億 2,357 万円の減額となりました。増額の大きなものは、物件費においては、ふるさと納税に係る寄付額が増えたことによりふるさと納税関連事業が 1 億 4,334 万円の増額となりました。積立金においては、庁舎建設基金に 5 億 6,000 万円を積立てたことによるもの。また、本村の第 6 次産業化を図り地域産業の発展を目的として新規産業を支援するための新産業応援基金を創設し 1 億 1,300 万円を積立てることによるものが増額の主な要因です。

経常収支比率

1. 経常収支比率の推移

令和5年度の経常収支比率は64.2%になり前年度より6.3ポイント下降しました。これは、歳入面において村税等の減収があったものの交付税が増加したことによるもの。また、歳出面においては人件費や物件費及び維持補修費等が減少したことにより経常収支比率が下降しました。

この指標は経常一般財源が経常的経費に充てられなお残余があることを示し、比率が低いほど財政運営の弾力性を高めることに繋がります。なお、当該比率を類似団体と比較すると平均値が82.9%（令和3年度時点）であり安定した水準となっています。

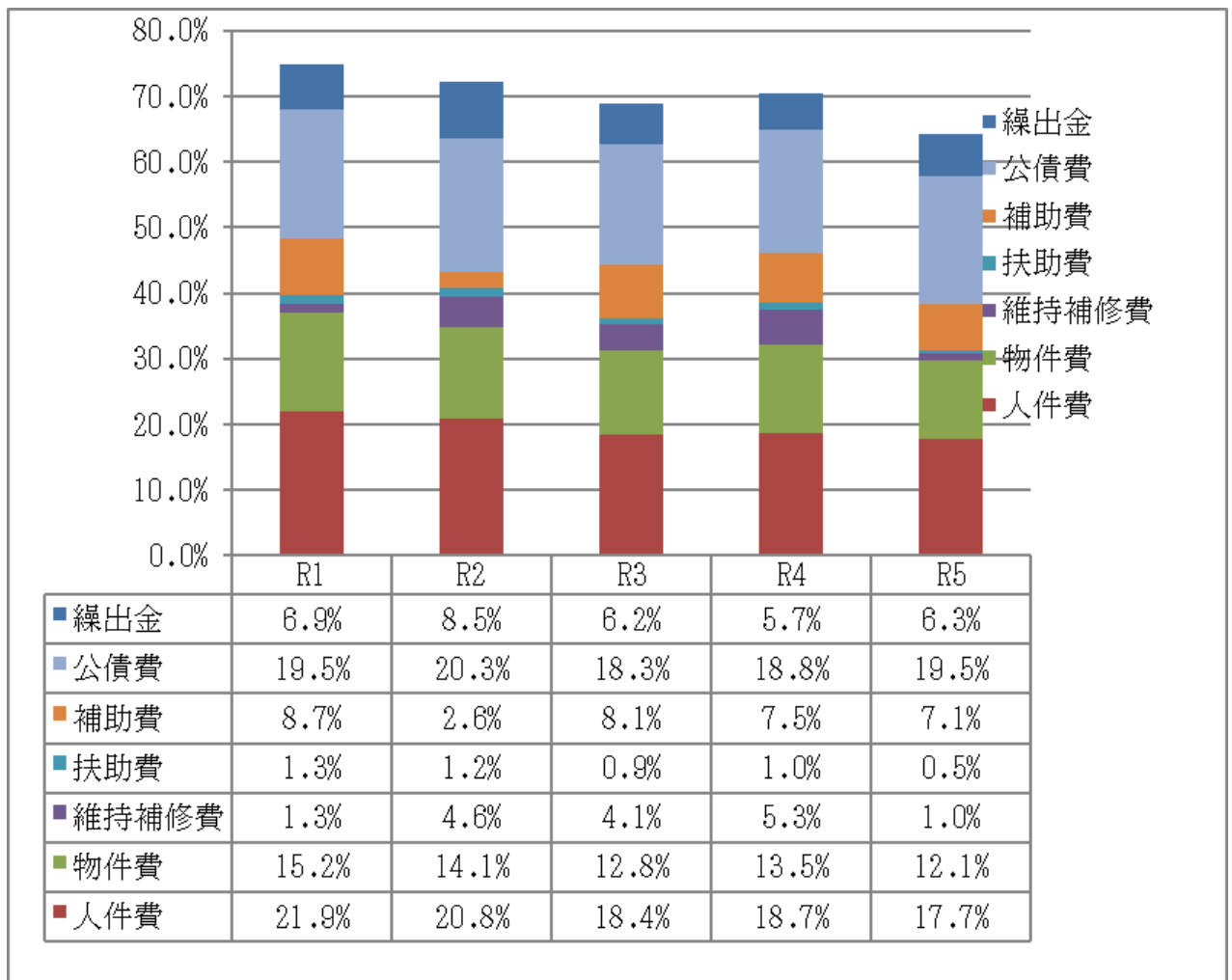


※ 経常収支比率＝経常経費充当一般財源等／経常一般財源等総額 ×100%

2. 経常収支比率の構成及び変動の要因

経常収支比率を前年度と比較した場合、人件費が 1.0 ポイント減の 17.7%、物件費が 1.4 ポイント減の 12.1%、扶助費が 0.5 ポイント減の 0.5%、補助費が 0.4 ポイント減の 7.1%、公債費が 0.7 ポイント増の 19.5%、その他 3.7 ポイント減の 7.3%の割合となりました。

経常収支比率を押し下げた理由としましては、会計年度任用職員に係る人件費や業務委託費並びに扶助費に係る財源にふるさと納税寄付金収入の一部を充当したことにより 1.0 ポイント減少しました。維持補修経費においては積雪量の減少により除雪関連経費が低く抑えられ 4.3 ポイント減少しました。





財政健全化 判断比率

令和 5 年度 財政健全化判断比率の状況

健全化法において、地方公共団体の財政状況を客観的に表し、財政の早期健全化や再生の必要性を判断するものとして、以下の 4 つの財政指標を「健全化判断比率」として定めています。

■ 実質赤字比率（早期健全化基準 15.0%・財政再生基準 20.0%）

一般会計等を対象とした実質赤字額の標準財政規模に対する比率により算出する比率であり、村の財政運営の悪化により赤字が発生した場合に生じる指標となります。

令和 5 年度決算において、財政赤字が生じていないため比率はマイナスとなったことから当該指標には該当してません。

■ 連結実質赤字比率（早期健全化基準 20.0%・財政再生基準 30.0%）

一般会計以外に公営企業会計等の別会計を含めた全会計を合算して赤字の程度を示すための比率であり、複数の会計のうち一つの会計が赤字が生じると全会計として大きな課題となる指標です。

令和 5 年度決算において、一般会計並びに特別会計ともに財政赤字が生じていないため、比率はマイナスとなったことから当該指標には該当していません。

■ 実質公債費比率（早期健全化基準 25.0%・財政再生基準 35.0%）

村税や普通交付税のように使途が特定されておらず、毎年度経常的に収入される財源のうち公債費や公営企業債に対する繰出金などの公債費を含めた、実質的な公債費相当額に充当されたものに占める比率です。

本村では、財政健全化計画に基づき公債費の抑制に務めており、前年度と比べ 0.6 ポイント増加の 3.2% となり低い値を示しており安定した財政運営が行われています。

■ 将来負担比率（早期健全化基準 350.0%）

一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模を基本とした額に対する比率です。一般会計等の借入金や公営企業、組合、設立法人等に対して将来支払っていく可能性のある負担等について現時点での残高を指標化し、将来、財政を圧迫する可能性の度合いを示す指標です。

令和 5 年度決算において、将来負担率が発生していないため当該指標には該当していません。

主要施策

一般会計

- 目的別

主要施策

1款 議会費

- ・ 総務課

科目コード			主要事業名	決 算 額		財 源				内 容【成 果】	決算書
款	項	目		4年度	5年度	国県支出金	寄付金	地方債	一般財源等		
1	1	1	議会議員人件費 【総務課】	28,031	28,210				28,210	議員7名分 報酬16,910千円、期末6,432千円、共済4,763千円 令和5年度は議員改選があったため新議員2名の6月賞与 の額に期間率がかかるため令和4年度実績より減ってい	34
1	1	1	議会一般経費 【総務課】	3,309	4,041				4,041	議会運営に伴う一般経費。主な支出は、議会だより発行 (vol.42-44)511千円、会議録作成業務委託1,495千円、政 務活動交付金221千円。コロナ禍が明け各種協議会の総会 等の対面開催出席に伴う経費増により決算額が前年比増 となっている。	34
1	1	1	視察研修事業 【総務課】	875	525				525	政務活動未実施のため前年比減となっている。	34

2款 総務費

- 総務課
- 村民課
- 観光振興課
- 産業課
- 会計室・財政課

科目コード			主要事業名	決 算 額		財 源				内 容【成 果】	決算書
款	項	目		4年度	5年度	国県支出金	寄付金	地方債	一般財源等		
2	1	1	総務人件費 【総務課】	140,773	149,729				149,729	職員人件費(総務課、会計室、出先機関の人件費)及び職員の時間外手当、宿日直手当、共済組合負担金、退職手当組合負担金	34 ～ 36
2	1	1	一般管理一般経費 【総務課】	16,037	19,930	157			19,773	通信運搬費(電話料、郵便料):3,847千円 業務委託料(村長運転手、産業医等):3,100千円 通行料駐車料:3,928千円	34 ～ 36
2	1	1	一般管理臨時経費 【総務課】	1,841	2,287				2,287	叙勲、功労者表彰等に関する経費 387千円 まちづくり戦略顧問業務委託 1,800千円	34 ～ 36
2	1	1	職員研修一般経費 【総務課】	86	290				290	日本経営協会研修負担金(家屋調査の仕組み、非木造家屋評価)について税務課が参加したことによる増額。	34 ～ 36
2	1	1	白川村例規集デジタル化 事業 【総務課】	7,497	4,196				4,196	村の条例等例規管理システムに係る費用。条例等新規制定や改正毎に起案、相談、審査業務を委託し、システム更新を行い管理する。 ・業務委託費 2,349千円 ・使用料 1,848千円	34 ～ 36
2	1	1	顧問弁護士報酬 【総務課】	528	528		528		0	阪下弁護士の年間経費 相談訪問実績:528千円	34 ～ 36
2	1	1	人権啓発経費 【村民課】	16	16				16	人権擁護団体への負担金	34 ～ 36
2	1	1	入札業務経費 【総務課】	267	338				338	入札執行に要する経費 令和5年度は印刷製本費で14千円、事務処理委託料で143千円、リース料で153千円、負担金で28千円	34 ～ 36
2	1	1	マイクロバス運行業務委託 事業 【総務課】	3,206	4,557				4,557	マイクロバス年間運行経費。コロナの影響をうけていた昨年と比べ運行回数の変化はなかった。(運行回数52回)	34 ～ 36
2	1	2	文書広報一般経費 【総務課】	3,037	3,380	160			3,220	広報誌および村民カレンダー作成等にかかる経費。 広報誌:2,687千円 カレンダー:602千円	36
2	1	3	財政管理一般経費 【会計室財政課】	483	1,193				1,193	財政業務にかかる諸費	36 ～ 37
2	1	3	統一的な基準による地方 公会計事業 【会計室財政課】	2,673	1,804				1,804	新公会計制度に則した財務書類を作成の委託を実施	36 ～ 37
2	1	4	会計管理一般経費 【会計室財政課】	30	168				168	会計業務にかかる諸費	37
2	1	4	OCRシステム管理経費 【会計室財政課】	828	828				828	会計業務における伝票の読み取りを行うOCRの利用	37
2	1	5	庁舎等管理一般経費 【総務課】	8,643	8,204	194			8,010	庁舎管理に必要な経常経費 燃料費809,501円、光熱水費3,946,650円、使用料1,929,941円	37 ～ 38
2	1	5	財産管理一般経費 【総務課】	5,109	5,761				5,761	村有建物等の財産管理に係る諸経費 主な内容 建物火災保険:2,707千円 保守点検管理委託(地下タンク保守点検、消防設備点検、草刈り等):808千円 満室補償(ドミール白川):1,344千円 空室や年度中退去が目立った。	37 ～ 38
2	1	5	財産管理臨時経費 【総務課】	500	26,550		18,719		7,831	財産管理に伴う臨時的な経費 令和5年度は役場議事室空調修繕、議事室カメラ修繕、村長車庫屋根修繕で1,709千円 旧平瀬診療所医師住宅解体で17,078千円 AED更新で3,827千円 飯島集落センター屋根塗装補助金で3,300千円	37 ～ 38
2	1	5	庁用車等管理経費 【総務課】	6,139	6,653				6,653	庁用車運用に係る諸経費 主な内容 燃料費:2,371千円 手数料(車検3台、タイヤ交換等):469千円 自動車損害保険料:387千円 庁用車のリースに伴う経費 リース料:3,295千円	37 ～ 38
2	1	5	新庁舎建設計画策定 事業 【総務課】	2,293	50				50	・建設検討委員会の開催…2回(R5.11.2、R6.1.23) ・議会 新庁舎建設特別委員会…2回(R5.9.21、R6.2.6) ・丈量測量等業務委託(R6年繰越事業) 12,254千円 候補地を選定及び候補地の土地所有者への事前結果を検討委員会及び議会特別委員会へ報告。	37 ～ 38
2	1	5	小白川地区光ケーブル 整備事業 【総務課】						0	小白川地区視聴者との懇談会実施 令和6年5月28日より高山ケーブルネットワーク社が供給する岐阜波の視聴開始(5世帯)	37 ～ 38
2	1	6	財政調整基金費 【会計室財政課】	44,000	0				0	施行なし	38
2	1	7	交通安全一般経費 【総務課】	0	300				300	交通安全協会事業(交通安全運動、指導、広報活動の実施等)	38

2	1	8	企画一般経費 【観光振興課】	14,752	10,587	80	5,936	4,571	企画係に関する補助金や各協議会の負担金、事務経費の他、会計年度任用職員人件費やふるさと納税に係る事務経費（詳細は「ふるさと納税推進事業」にまとめて記載）を支出した。 ・飛騨地域移住・定住促進連携協議会負担金（133千円） ・飛騨センター活用推進協議会負担金（29千円） ・通勤就職者助成金640千円（3件） ・ソーシャルビジネス支援助成金（移動販売車）1,527千円 ・ソーシャルビジネス支援助成金（南部地域SS）1,507千円 ・起業者支援事業補助金739千円（1件） ・民間賃貸住宅居住助成補助金120千円（3件）	38 ～ 39
2	1	8	地域おこし協力隊事業 【観光振興課】	5,115	3,780			3,780	隊員：男性1名 期間：令和3年11月15日～令和6年11月14日 令和3年度から保木脇地区の深山豆腐店が培ってきた「技術や技の継承」、「すったての製造・販売・経営の確立」、「カフェや飲食店などの新たな事業展開の企画・運営」を目的に活動している。 本事業実施に係る特別交付税措置額は計3,650千円	38 ～ 39
2	1	8	地域おこし協力隊事業 【産業課】	0	2,314			2,314	・隊員名 女性1名 令和2年5月1日～令和6年3月20日 村全域にわたる農業の担い手である(有)サンフラワーを持続可能な組織に育成するため同社へ派遣した。サンフラワーの通常業務を補助しながら自身の農業に関する知識を活かし、夏季に使用されない育苗ハウスでの果樹等の普及検討のほか、同社が作った米の直売所の開設などに尽力し退任した。 ・給与等：1,787千円 ・自動車借上料：231千円 ・交付金：296千円	38 ～ 39
2	1	8	地域ブランド開発育成事業 【産業課】	742	919			919	白川郷ブランドの普及促進を行う。令和5年度は令和2年度から開催している「白川郷産品フェス」をスタンブラリー形式で開催。コロナ禍から回復し、観光業も賑わいを見せる中で、イベントの負担感や開催意義を再度検討した結果、「白川郷産品フェス」は一定の役割を果たしたということで令和5年度をもって終了することとなった。白川郷ブランドの普及促進は引き続きブランド委員会にて継続する。 令和5年度白川郷ブランド委員会：3回開催	38 ～ 39
2	1	8	路線バス関連運行事業 【観光振興課】	2,868	1,530		1,164	366	村内の公共交通（生活路線）の維持・発展を目的にバス会社2社へ乗務員宿補助、村内区間回数券販売、路線の維持補助を実施した。 ①濃飛バス ・乗務員宿舎借上費：329,880円 ・村内区間回数券販売費：36千円 ②加越能バス ・生活路線維持補助：1,165千円	38 ～ 39
2	1	8	国際交流事業 【観光振興課】	182	5,080		5,080	0	令和5年9月4日に実施された岐阜県とフランスコルマルールでのアルザス調印式に同席した。また、友好都市であるリクヴィルにも訪問し、観光分野・教育分野において交流を行った。	38 ～ 39
2	1	8	移住交流促進事業 【観光振興課】	4,468	1,206		988	218	移住促進を図るため、暮らし体験施設2棟の借上料を支払い、管理を（一社）ホワイエに委託した。 ・シェアハウス「やまほし」…移住を考えるきっかけの場所として活用。定員4名。R5年度末、空室なし。	38 ～ 39
2	1	8	総合戦略推進事業 【観光振興課】	623	3,266		3,266	0	検証委員6名を選任。白川村総合戦略効果検証委員会を開催し、実施計画についての効果検証を行った。2025～2029年度の次期総合戦略策定に向けた活動に着手。	38 ～ 39
2	1	8	ふるさと納税推進事業 【観光振興課】	171,060	329,943			329,943	ふるさと納税の促進のため、返礼品数の増加、キャンペーンの実施等に取り組み寄附金額を増加させた。 令和5年度実績 ・寄附金額：716,320千円 ・歳出金額：335,106千円（一部「企画一般経費」計上費用も含む） 経費内訳（寄附額の46.8%） ・返礼品等の調達に係る費用：178,701千円 ・返礼品等の送付に係る費用：27,774千円 ・決済等に係る費用：3,412千円 ・事務に係る費用：125,219千円	38 ～ 39
2	1	8	交流関係移住窓口運営事業 【観光振興課】	2,982	3,066		3,066	0	移住定住促進のため、移住希望者に対する相談窓口や空き家バンクの運営業務を民間に委託した。 ・移住や空き家の相談…34件 ・空き家バンク活用…2件 ・空き家バンクへの新規掲載…2件	38 ～ 39
2	1	8	シティプロモーション事業 【観光振興課】	3,322	3,297		3,297	0	白川村第二次総合戦略の基本目標「（情報）プロモーションの多方向化」の達成に向け、令和2年度から「飛騨日日新聞」を発行し、観光情報以外の村のありのままの様子を発信している。 令和5年度実績 4回発行。村への移住検討者の確保を目的に内容を移住情報に特化し村外に広く周知を行ってきたが、令和6年3月をもって休刊となった。：全14号	38 ～ 39
2	1	8	空き家管理事業 【観光振興課】	-	1,582			1,582	体験住宅として活用していた「だいたいどころ」を条件賃貸住宅とし、結果的に移住者に対して1,800千円で売却した。	38 ～ 39
2	1	9	電算管理一般経費 【総務課】	54,130	30,543			30,543	特定事務に特化しない一般的な電算経費。 事務処理委託料：13,293千円 使用料：7,024千円 リース料：2,743千円	39
2	1	10	旅券発行事務費 【村民課】	432	0			0	旅券発行に必要な費用を計上。 R5旅券発行件数 17件 （10年：8件、5年：9件）	39
2	1	10	諸費負担金等 【総務課】	64	63			63	高山市危険物安全協会会費：9千円 高山地区防犯協会負担金：44千円 飛騨防衛協会会費：10千円	39
2	1	11	白川村新庁舎建設基金費 【総務課】		560,000			560,000	新庁舎建設に係る積立	39
2	1	14	コミュニティー助成事業 【会計室兼財政課】	0	2,500			2,500	白川村公民館運営連絡協議会が実施する音響設備・椅子の購入に対して助成した。	39

2	2	1	税務人件費 【総務課】	12,637	9,984	2,581		7,403	税務職員人件費、共済組合負担金、退職手当組合負担金	39 ～ 40
2	2	1	税務総務一般経費 【総務課】	816	881			881	税務事務全般にかかる経費(実務提要追録、封筒や依頼書等の印刷、口座振替手数料、各種負担金等)	39 ～ 40
2	2	1	固定資産評価審査委員報酬 【会計室財政課】	0	0			0	固定資産税に関する不服申立て案件等が無かったことにより施行なし	39 ～ 40
2	2	1	税務総務臨時経費 【総務課】	5,574	7,249			7,249	Pascalの航空写真撮影等業務委託料	39 ～ 40
2	2	2	村民税賦課徴収経費 【総務課】	2,173	3,472			3,472	村民税賦課徴収にかかるシステム経費及び消耗品費	40
2	2	2	固定資産税賦課徴収経費 【総務課】	3,622	3,052			3,052	固定資産税賦課徴収にかかるシステム経費及び消耗品費	40
2	2	2	軽自動車税賦課徴収経費 【総務課】	365	283			283	軽自動車税賦課徴収にかかるシステム経費及び消耗品費	40
2	2	2	過誤納還付金 【総務課】	1,297	1,193			1,193	過年度分の過誤納還付金	40
2	3	1	戸籍住民基本台帳一般経費 【村民課】	865	742	43		699	窓口業務に必要な経費の支出(改ざん防止用紙・証明書用封筒の印刷製本費、トナー等の消耗品費)	40 ～ 41
2	3	1	住民情報電算化事業 【村民課】	21,911	21,419	52	1,130	20,237	庁内の住民情報系(住民記録・印鑑証明・国保・後期・国年・児童手当・介護保険・住民税・固定資産税・保育料等)のシステム運用に必要な経費(システム保守点検管理委託費・システム改修等業務委託料) ・総合行政システム運用保守料 19,549千円 ・総合行政情報システム機器保守料 469千円	40 ～ 41
2	3	1	住民関係証明書等相互発行事業 【村民課】	402	1,311			1,311	諸証明書の相互発行(飛騨3市1村・南部地区文化会館)業務に必要な経費の支出 ・リース料 1,173千円	40 ～ 41
2	3	1	戸籍電算化事業 【村民課】	7,953	16,065	6,403	3,869	5,793	戸籍業務に必要な経費の支出	40 ～ 41
2	3	1	住民基本台帳ネットワーク化事業 【村民課】	1,903	1,001			1,001	住民基本台帳ネットワークシステムの運用に必要な経費の支出 ・機器保守料 187千円 ・機器リース料 813千円	40 ～ 41
2	3	1	個人番号カード交付事業 【村民課】	33	24			24	個人番号カード交付事務に必要な経費の支出	40 ～ 41
2	4	1	選挙管理委員会一般経費 【総務課】	491	522			522	委員4名の委員報酬:247千円 定時登録等に要した経常的な経費:267千円	41
2	4	2	明るく正しい白川村選挙推進協議会委員報酬 【総務課】	14	20			20	明るい統一地方選挙推進岐阜県大会への参加 委員報酬:17千円 費用弁償:2千円 旅費:1千円	41
2	4	6	村長・村議会議員選挙費 【総務課】	3,341	2,325			2,325	白川村長選挙及び白川村議会議員選挙に要する経費 消耗品(投票用紙、当選証書等)753千円 通信運搬費277千円 美術芸術委託料(ポスター掲示場)359千円 事務処理委託料(選挙時登録、掲示場撤去)394千円 負担金(ビラポスター公費負担)441千円	41
2	4	7	岐阜県議会議員選挙費 【総務課】	573	1,639	1,639		0	令和5年執行岐阜県議会議員選挙に要した経費 委員報酬103千円 時間外勤務手当1,333千円 事務処理委託料(掲示場撤去)188千円	41 ～ 42
2	5	1	統計調査一般経費 【総務課】	0	0			0	執行なし	42
2	5	2	県人口動態統計調査費 【総務課】	0	0			0	執行なし	42
2	5	2	国勢調査費 【総務課】	0	0			0	執行なし	42
2	5	2	経済センサス調査費 【総務課】	0	0			0	執行なし	42
2	5	2	学校基本調査費 【教育委員会】	0	0			0	施行なし	42
2	5	2	住宅土地統計調査費 【総務課】	13	42	42		0	住宅土地統計調査に係る報酬、旅費、消耗品費等の経費。 報酬:36,560円 費用弁償:4,530円	42
2	5	2	就業構造基本調査 【総務課】	0	0			0	施行なし	42
2	5	2	農林業センサス調査費 【総務課】	0	0			0	施行なし	42
2	6	1	監査委員費一般経費 【会計室財政課】	254	246			246	例月出納検査・決算審査を実施して適切な収支の実施に努めた。	42

主要施策

3款 民生費

- 村民課
- 保育園
- 教育委員会

科目コード			主要事業名	決 算 額		財 源				内 容【成 果】	決算書
款	項	目		4年度	5年度	国県支出金	寄付金	地方債	一般財源等		
3	1	1	社会福祉人件費【村民課】	30,168	22,209	60			22,149	職員人件費	42 ～ 43
3	1	1	社会福祉総務一般経費【村民課】	104	103	30			73	旅費、食糧費、機器リース料、各種負担金他	42 ～ 43
3	1	1	介護手当支給事業【村民課】	700	740		740		0	要介護3以上の方を在宅介護している方に一月当たり1万円の手当を支給。実績10名	42 ～ 43
3	1	1	民生児童委員協議会事業【村民課】	150	150		150		0	民生委員協議会への運営費補助金	42 ～ 43
3	1	1	遺族会補助経費【村民課】	90	90	10			80	遺族会への運営費補助金	42 ～ 43
3	1	1	障がい者福祉一般経費【村民課】	442	1,220	88			1,132	旅費、消耗品費、障がい者自立支援システム保守料、各種負担金。	42 ～ 43
3	1	1	身体障がい者補装具給付費【村民課】	5	161				161	座位保持装置修理2件	42 ～ 43
3	1	1	身体障がい者日常生活用具給付事業【村民課】	62	83	9			74	ストーマ給付1件	42 ～ 43
3	1	1	国保事業勘定特別会計繰出金【村民課】	13,160	10,522	5,070			5,452	国保事業勘定特別会計への繰出金	42 ～ 43
3	1	1	国民健康保険運営協議会委員報酬【村民課】	45	45				45	国保運営協議会報酬(年2回開催)	42 ～ 43
3	1	1	障がい福祉サービス費給付事業【村民課】	19,491	20,333	19,093			1,240	障害者支援施設等の給付費 ・障害介護給付 19,736千円 ・障害児通所給付 578千円 ・審査支払手数料 19千円	42 ～ 43
3	1	1	緊急通報サービス事業【村民課】	1,633	1,573		1,573		0	独居高齢者及び高齢者世帯への緊急通報サービス事業の経費支出設置台数45台 管理委託料 1,363千円 機器取付 26千円 機器リース料 184千円	42 ～ 43
3	1	1	自立支援医療給付事業【村民課】	1,119	986	500	486		0	更生医療、育成医療、療養介護医療等の支出経費	42 ～ 43
3	1	1	在宅障がい者支援事業【村民課】	463	332		332		0	在宅障がい者の通院・通所の交通費の1/2相当を補助するもの通院1名、通所2名	42 ～ 43
3	1	1	障がい認定審査会等経費【村民課】	113	105				105	障害支援区分認定審査会を高山市に委託 ・委託料 105千円	42 ～ 43
3	1	1	障がい者地域生活支援事業【村民課】	241	705		705		0	知的・精神障害者の地域生活支援事業 ・飛騨慈光会(知的障害者) 136千円 ・生仁会(精神障害者相談支援) 42千円 ・生仁会(地域活動支援センター) 121千円 ・日中一時支援事業 382千円 ・手話通訳者派遣事業(成人式) 23千円	42 ～ 43
3	1	1	不妊治療費助成事業【村民課】	600	0				0	不妊治療にかかる受診者の負担軽減を図るもの 実績:なし	42 ～ 43
3	1	1	外出支援事業【村民課】	26,116	20,874		4,993	15,000	881	村外等への移動支援事業に係る経費(福祉バス廃止) ・まめなカー 6,766千円 ・おでかけ乗合カー 3,633千円 ・いかまいカー 3,538千円 ・透析患者輸送車 5,306千円 ・燃料費 851千円 ・リース料 1,471千円	42 ～ 43
3	1	1	結婚新生活支援事業【村民課】	200	200		200		0	婚姻祝金(100千円×2組)	42 ～ 43
3	1	1	高齢者等住宅改善助成事業【村民課】	0	613				613	バリアフリー住宅改修を行う場合に助成を実施 ・実績:2件	42 ～ 43
3	1	1	白川村社会福祉協議会事業【村民課】	13,667	14,548		14,548		0	社会福祉協議会への業務委託料及び人件費補助金	42 ～ 43
3	1	1	電気ガス食料品等物価高騰重点支援【村民課】	0	9,202	7,761			1,441	住民税非課税世帯及び家計急変世帯へ1世帯当たり30千円及び70千円の給付を行うもの。 ・システム改修委託料 792千円 ・扶助費 8,410千円	42 ～ 43

3	1	2	老人福祉一般経費 【村民課】	4,434	3,732	371	1,947		1,414	老人福祉に係る旅費及び消耗品費しらずの湯入浴扶助費、シニアクラブ他補助金 ・しらみずの湯入浴使用料 1,774千円 ・シニアクラブ補助金 570千円 ・住宅屋根雪下ろし補助金 173千円 ・シルバー人材センター補助金 1,200千円	43
3	1	2	敬老会開催事業 【村民課】	1,555	1,290				1,290	敬老会開催に係る経費及び百寿祝金等に係る経費 ・米寿13名、喜寿21名記念品 328千円 ・食糧費 454千円 ・イベント派遣業務 478千円 ・会場使用料 20千円	43
3	1	2	老人福祉施設措置経費 【村民課】	38	0				0	施行なし	43
3	1	2	老人日常生活用具給付費 【村民課】	307	508	18			490	要介護度3以上の在宅の方に対し、おむつ・おむつ処理用ごみ袋を給付するもの。実績:14名	43
3	1	2	高齢者バス利用費助成事業 【村民課】	122	96				96	高齢者バス優待乗車証の半額補助 実績:延べ46名	43
3	1	2	補聴器購入助成事業 【村民課】	141	50				50	障害者手帳を有しない中度の難聴者に対し、認知症予防やうつ病防止のため、補聴器の購入に対し助成を行うもの(R4創設) 補助基準額100千円で補助上限は50千円 実績:1名、補助額:50千円	43
3	1	3	しゃくなげ荘運営委託事業 【村民課】	11,472	10,409		440		9,969	デイサービスセンターしゃくなげ荘の運営費補助金 ・生きがい活動支援通所事業 1,100千円 ・ホームヘルプサービス事業 6,400千円 ・居宅介護支援事業所運営委託 2,300千円 ・独居高齢者等配食サービス事業 161千円(803食) ・土地借上料 440千円	43
3	1	3	社会福祉法人等利用者負担軽減事業 【村民課】	240	151				151	生活保護相当である入所者の自己負担金の一部を村及び法人で負担するもの。入居者1名に対し実施。	43
3	1	3	地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金事業 【村民課】	0	15,400	15,400			0	さくら山荘に設置した自家発電機に対し国の交付金を受けて助成を行うもの。	43
3	1	4	福祉医療一般経費 【村民課】	299	309	122			187	福祉医療費助成事業に係る国保連審査支払手数料及び医師会・歯科医師会協力費負担金等の経費	43 ～ 44
3	1	4	県単福祉医療費助成事業 【村民課】	9,232	6,504	3,701			2,803	重度心身障害者(身障3級以上)、乳幼児、母子・父子家庭に対し医療費の自己負担分の助成を行うもの	43 ～ 44
3	1	4	児童等医療費助成事業 【村民課】	1,957	1,551		1,551		0	上記県単対象から外れる1年生から9年生までの医療費自己負担分に対する助成	43 ～ 44
3	1	5	国民年金人件費 【村民課】	5,340	6,623	551			6,072	村民課年金担当職員の人件費	44
3	1	6	介護保険事業勘定特別会計繰出金 【村民課】	25,100	23,400	1,197			22,203	介護保険事業勘定特別会計に対する繰出金	44
3	1	7	後期高齢者医療費 【村民課】	25,900	27,112	3,189			23,923	後期高齢者医療広域連合への療養給付費等負担金納付金	44
3	2	1	児童福祉人件費 【教育委員会(保育園)】	38,388	33,762	18,675			15,087	保育園職員・保育士・臨時保育士給与等	44 ～ 45
3	2	1	児童福祉総務一般経費 【教育委員会(保育園)】	11,064	3,265	686			2,579	給食運搬業務委託、リース料等保育園全体にかかわる運営経費	44 ～ 45
3	2	1	学童保育事業 【村民課】	0	500				500	学童保育事業に係る補助金	44 ～ 45
3	2	1	伴走型相談支援及び出産・子育て応援交付事業 【村民課】	1,900	1,503	1,503			0	妊娠届出時・妊娠8か月・産後2か月に保健師・助産師による面談の実施および出産・子育て応援金として100千円を支給する。 令和5年度支給人数 12名	44 ～ 45
3	2	1	第2子以降出産祝金支給事業 【村民課】	0	400	400			0	第2子以降の出産に対し、祝金100千円を支給するもの	44 ～ 45
3	2	1	子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯) 【村民課】		2,395	1,745			650	令和5年度の住民税非課税及びR5.1以降の収入が減少し、非課税相当収入となった方で18歳未満の児童を養育する方に対して、児童1名あたり50千円を給付するもの。 ・給付金:1,050千円 ・システム改修495千円 ・返還金850千円	44 ～ 45
3	2	1	子育て短期支援事業 【村民課】	0	35				35	保護者の疾病等により家庭において子どもを養育することができない場合に里親等に一時預かりを行うもの	44 ～ 45
3	2	1	子育て短期支援事業 【村民課】	56	0				0	保護者の疾病及びその他の理由により、家庭において子どもを養育できない場合に里親等に預けることにより福祉の向上を図るもの。実績:3日間(1名)	44 ～ 45
3	2	2	児童手当支給事業 【村民課】	19,345	19,985	16,768			3,217	0～15歳までの児童を養育する保護者(公務員は除く)に対する児童手当の支給を行うもの。	46
3	2	3	保育所一般経費 【教育委員会(保育園)】	12,743	11,052		5,646		5,406	給食材料費、燃料費、幼児バス運行委託等、保育実施に係る経費	46
3	2	3	保育所臨時経費 【教育委員会(保育園)】	46,754	2,438	170	2,268		0	白川保育園内のカーテン・放送機器の更新、監視カメラの整備等	46
3	2	3	児童公園管理一般経費 【教育委員会】	9,419	7,281		168	3,800	3,313	児童公園管理に関する経費(主に芝生管理) 白川児童公園遊具購入 平瀬児童公園側溝改修整備	46
3	3	1	防災備蓄品整備事業 【村民課】	104	421				421	当初毛布の更新を予定していたが、能登半島地震により、備蓄品の水を支援したため、補充を行った	46 ～ 47
3	3	1	避難所・被災者支援事業 【総務課】	0	105	52			53	避難所(レクサイドロッジ等)に防災用ヘルメットの配備 消耗品:105千円	46 ～ 47

主要施策

4款 衛生費

- 総務課
- 村民課
- 建設課

科目コード			主要事業名	決 算 額		財 源				内 容【成 果】	決算書
款	項	目		4年度	5年度	国県支出金	寄付金	地方債	一般財源等		
4	1	1	保健衛生人件費 【村民課】	0	10,754	206			10,548	職員人件費	47
4	1	1	保健衛生総務一般経費 【村民課】	1,621	1,560	1			1,559	各種協議会会費・負担金に係る経費	47
4	1	1	養育医療費給付事業 【村民課】	47	47				47	令和5年度実績なし(返還金のみ)	47
4	1	1	歯科保健事業 【村民課】	108	130				130	乳幼児歯科健診(1歳6か月・3歳):20名 歯周疾患健診:4名 妊婦歯科健診:6名	47
4	1	1	母子保健事業 【村民課】	6,802	5,509	133			5,376	妊産婦健診、乳幼児健診、出産祝い金(ゆりかご事業)等に係る経費 乳幼児健診に関する保健師・助産師・歯科衛生士、乳幼児健診や健診後のフォローアップに関する理学療法士に係る費用 出産祝い金支給:12名(※ゆりかご事業費) 第1・2子(100千円):8名、第3子(500千円):3名、転出予定者(50千円):1名	47
4	1	1	国保直診勘定特別会計繰出金 【村民課】	29,323	30,000	17,839			12,161	国保直診会計への繰出金	47
4	1	2	予防事業一般経費 【村民課】	7,637	7,092				7,092	定期予防接種の委託料、扶助費(任意接種)等に係る費用 インフルエンザ接種者数:787名	47 ～ 48
4	1	2	住民健康診査事業 【村民課】	4,709	3,294	141	10		3,143	住民健診、がん検診、女性検診に係る経費 《受診者数》9年生健診:7名、39歳以下健診:27名、胃がん検診:107名(ハリウム87名カマ520名)、大腸がん検診:213名、前立腺がん検診:35名、肺がん検診:219名、喀痰検診:7名、肝炎ウイルス検査:28名、子宮がん検診:115名、乳がん検診:128名、骨粗鬆症検診:56名	47 ～ 48
4	1	2	こころと体の健康づくり事業 【村民課】	45	278	11			267	自殺予防パンフレット購入、飛まわり会交付金	47 ～ 48
4	1	2	新型コロナウイルス予防対策経費 【村民課】	7,178	2,522	2,470			52	新型コロナウイルス感染予防、ワクチン接種の接種委託料、消耗品 延べ接種者数817名(村外接種含む)	47 ～ 48
4	1	3	環境衛生人件費 【総務課】	7,339	7,181	30			7,151	環境衛生に係る人件費	48 ～ 49
4	1	3	環境衛生一般経費 【総務課】	311	32	32			0	環境衛生に係る経費 普通旅費・消耗品・負担金	48 ～ 49
4	1	3	斎場管理一般経費 【村民課】	784	606	30			576	斎場管理に係る消耗品費、燃料費、電気料、修繕料等の経費(R4から斎場火葬業務委託料を統合)火葬件数:6件	48 ～ 49
4	1	3	畜犬管理事業 【村民課】	137	9				9	畜犬管理に係る消耗品費、事務処理委託料使用料等の経費。	48 ～ 49
4	2	1	清掃総務一般経費 【総務課】	394	394				394	住民のリサイクル活動等にかかる経費。	49
4	2	1	リサイクル運営経費 【総務課】	39,868	39,129	20,362			18,767	サイクルハウスの運営・廃棄物の収集運搬委託等35,640千円、保木脇倉庫雨漏り他修繕費1,561千円、他リサイクルハウスに係る消耗品、光熱水費、手数料等	49
4	2	1	産業廃棄物等処理臨時経費 【総務課】	2,451	2,182				2,182	ポリ塩化ビフェニル(PCB)廃棄物処理委託料	49
4	2	2	塵芥処理一般経費 【総務課】	17,921	20,301		1,259		19,042	一般廃棄物処理に伴うごみ袋取扱手数料及び処理委託料等(可燃ごみ、プラ破碎、木材、廃乾電池、廃蛍光灯等)	49 ～ 50
4	1	2	(繰越)新型コロナウイルス予防対策経費 【村民課】	7,178	117	116			1	審査支払手数料6件、接種委託料 49名	48

5款 農林水産業費

- 総務課
- 産業課
- 建設課

科目コード			主要事業名	決 算 額		財 源				内 容【成 果】	決算書
款	項	目		4年度	5年度	国県支出金	寄付金	地方債	一般財源等		
5	1	1	農業委員会一般経費 【産業課】	1,351	1,936	800			1,136	農業委員会の運営にかかる一般的な経費 委員報酬 339千円 消耗品費 260千円(主に農業新聞) 食糧費 127千円(主に手土産) 事務処理委託費 842千円(農地利用以降調査) 地域計画策定に向け調査を実施。	50
5	1	2	農業人件費 【産業課】	23,290	22,112	1,356			20,756	農業事業に係る人件費	50 ～ 51
5	1	2	農業総務一般経費 【産業課】	800	2,030	30			2,000	農政にかかる一般的な経費 大きなものとして 旅費 328千円 農政事業補助要望やヒアリング等の出張のため。 消耗品費 257千円(主に手土産) 事務処理委託料 972千円(ドローンによる耕地面積測定、水田 台帳管理システム運用サポート) 耕地面積の実測値更新のためドローンによる撮影を実施。負 担金 317千円(累計)	50 ～ 51
5	1	2	農業総務臨時経費 【産業課】	300	349				349	村指定管理施設の修繕にかかる経費 修繕費 349千円(山野草苑 犬走り)	50 ～ 51
5	1	3	学校給食地産地消推 進事業 【産業課】	697	1,092	13			1,079	白川郷学園及び白川保育園の学校給食に村内及び県内産の農 畜産物等特定の食材を利用することで児童生徒の食農教育並 び村内農家の所得向上を図る目的とした負担金事業。 R5年実績 村内産農畜産物使用量 野菜90kg、米30kg、豚肉350kg 新規作物(もち麦、コンクール金賞米ミルキーQueen)	51
5	1	3	緊急新産業創出事業 【産業課】	1,174	1,817				1,817	新しい農作物の栽培、利用に供する費用 酒米(山田錦)生産委託 1,736千円 (渡辺酒造にて商品化) 山田錦種籾購入、良食味米(きぬむすめ)購入 81千円	51
5	1	3	元気な農業産地構造改 革支援事業 【産業課】	376	0				0	村内認定農業者に対し、村内農産物を安定供給するため生産技 術に必要な農業用機械や高性能な施設(ビニールハウス等)の 導入を支援する県・村補助事業。 R5 導入実績0件	51
5	1	3	中山間地域等直接支 払事業 【産業課】	6,694	6,694	5,021			1,673	中山間地域における農地の耕作放棄地の防止や、農業生産の 条件不利地域の解消などの目的から、農地の傾斜・面積に応じ て交付金を支払う事業。 令和2年度から令和6年度までの第5期対策が開始中 対象面積689,081㎡ 対象者204名	51
5	1	3	中山間地域等直接支 払推進事業 【産業課】	60	59	59			0	中山間地域等直接支払事業に係る事務消耗品購入費。	51
5	1	3	水田農業構造改革推 進事業 【産業課】	44	48	25			23	県補助にて、その地域の需要に応じた米作りを推進し、水田農 業経営の安定と発展を図るための事務費消耗品費等購入補助 金。	51
5	1	3	じ・ば工房管理一般経 費 【産業課】	1,218	1,200				1,200	新じば工房(民家園)への負担金事業。 旧じば工房は令和3年度に閉鎖し民家園内へ施設移転を実施。	51
5	1	3	元気な野菜館管理一般 経費 【産業課】	199	343				343	施設の維持管理に係る一般経費。 ・燃料費 22千円(灯油代) ・光熱水費 223千円(ガス代) ・修繕費 78千円(棟茅・差し茅・障子張替修繕) ・通信運搬費 20千円(電話料)	51
5	1	3	水田フル活用推進事業 事務費補助金 【産業課】	451	379	379			0	飛騨3市1村が連携して行う飛騨地域再生協議会に係る白川村 負担分(国10/10)	51
5	1	3	耕畜環境循環化事業 【産業課】	5,509	1,252				1,252	希望者に対する堆肥(豚糞)散布 委託費 1,252千円	51
5	1	3	農業振興一般経費 【産業課】	977	991				991	白川村産米のブランド促進(美味しいお米プロジェクト)に係る経 費。 R5各種コンクール受賞結果 飛騨米コン入賞5点(金賞1点) 国際米コン入賞8点(金賞2点)	51
5	1	4	畜産一般経費 【産業課】	16,655	12,855	11,886			969	畜産環境対策モニター・対策技術指導報償費 381千円 畜産臭気対策消耗品 100千円 畜産関連団体(飛騨畜産振興会等)補助金 484千円 白川村畜産クラスター協議会補助金 11,886千円	51
5	1	5	新規就農者技術習得 施設管理経費 【総務課】	1,819	767				767	新規就農者の技術習得を目的とした施設の管理を行う 修繕費:746千円 委託費:23千円	51
5	1	6	多面的機能支払交付 金事業 【産業課】	8,113	8,683	6,091			2,592	農地・農業設備の維持管理について実績に応じ支払いを行う交 付金 水田89.30ha 畑12.30ha 各地区における農地維持(草刈り・泥 上げ)28件、景観形成(花壇・ごみ拾い)12件 他 水路修繕2件 全額みどりの会への交付金	51 ～ 52
5	1	6	農地費一般経費 【建設課】	355	135	30			105	土地改良連合会への負担金等	51 ～ 52
5	1	6	農地費臨時経費 【建設課】	4,959	1,999				1,999	農業施設(用水、農道等)の臨時修繕費 平瀬地内用水路排水管修繕などを実施 昨年度に比べ大規模な修繕作業がなく件数も減少したことによ る決算額の減額	51 ～ 52

5	1	6	中山間地域総合整備事業 【建設課】	4,386	14,276	1,113		9,600	3,563	中山間地域総合整備計画策定委託料 2,226千円 令和元年より5か年計画で実施されている県管中山間地域総合整備事業(合掌地区)の負担金(事業費の15%) 荻町農道、戸島用水路、荻町用水路、荻町防火水槽改修工事に伴う負担金 12,000千円 次期計画策定に係る費用や、当該年度実施計画における負担金の支出に伴う決算額の増額	51 ～ 52
5	1	6	戸ヶ野用水清流発電施設管理経費 【建設課】	16,081	12,876				12,876	H30.12より発電開始している小水力発電施設運営に係る費用 財源は発電売電収入 27千円 保守点検管理委託料 512千円 発電関連施設維持管理業務 1,980千円 電気代負担金 451千円 施設等修繕 373千円 積立金 8,259千円 不具合が少なく大規模修繕が発生しなかったため積立金が増額となった	51 ～ 52
5	2	1	林業人件費 【産業課】	5,591	11,083				11,083	林業業務に係る人件費	52
5	2	1	林業総務一般経費 【産業課】	1,005	853	30			823	林務事業に係る経費。 林地台帳管理システム運用サポート業務委託 180千円 山林協会負担金 659千円 県緑化推進委員会負担金、飛騨森林整備研究会負担金等	52
5	2	2	林業振興一般経費 【産業課】	159	5,095	15			5,080	白川郷学園4年生木工教室実施に伴う木工キットの購入。また事業に係る消耗品等。 飛騨森林組合新事務所負担金 5,016千円	52 ～ 53
5	2	2	鳥獣被害対策事業 【産業課】	3,037	4,048	1,216	2,804		28	有害鳥獣による村内の生活環境・農林水産業への被害防止、人身への危険防止を目的とした捕獲実施事業。 捕獲頭数(有害、狩猟) イノシシ40頭、ニホンジカ132頭、サル9頭、カモシカ5頭の捕獲を実施し農業被害を最小限に抑え、人身被害を防いだ。	52 ～ 53
5	2	2	花街道・花いっぱい運動推進事業 【産業課】	3,256	3,300				3,300	村内国道156号線沿で修景保存が必要な箇所の草刈りの実施 ・沿道修景整備事業管理委託 3,300千円	52 ～ 53
5	2	2	間伐事業補助金 【産業課】	1,328	800				800	国庫補助事業による間伐に対し、事業の加速化を図るため嵩上げを行い、森林整備の促進を行った。 ・実施箇所 長瀬 面積計:6.20ha	52 ～ 53
5	2	2	清流の国ぎふ森林・環境基金事業 【産業課】	0	0				0	施行なし	52 ～ 53
5	2	2	木質資源活用促進事業 【産業課】	182	0				0	森林の循環作用を促すため、薪ストーブ購入に対する助成事業 R5年度実績: 対象者0名	52 ～ 53
5	2	2	白川村森林環境整備事業 【産業課】	5,060	3,808				3,808	森林環境譲与税を活用し、国庫補助事業に該当しなかった森林施業等直接的な整備を実施する事業。 該当する案件がなかったため、基金に積み立てた。	52 ～ 53
5	2	2	森林環境保全直接支払事業 【産業課】	6,720	3,447	2,027			1,420	R2年度より林業成長産業化森林整備事業にて森林経営計画に基づき村有林の主伐再造林を行っており、下刈りなどの保育、その周囲人工林の保育間伐を実施。今後も森林資源の維持増進を図るため、計画に基づいた間伐、雪起こしや下刈りなどを実施する。 雪起こし業務委託 818千円、下刈り業務委託 961千円、	52 ～ 53
5	2	3	造林事業一般経費 【産業課】	831	830				830	造林事業に係る経費 村有林森林保険料、大野高山地区水資源造林推進協議会が負担金等。	53
5	2	4	林道費一般経費 【建設課】	515	7				7	治山協会会費など 山林協会の退会による決算額の減	53
5	2	4	林道費臨時経費 【建設課】	2,604	3,197				3,197	林道の草刈や路面整備などの修繕料 昨年度に比べ件数が増加したことによる決算額の増額	53
5	2	4	県単林道改良事業 【建設課】	0	4,832	2,416		2,400	16	県単林道事業を活用した林道の局部改良等 飯島林道舗装補修工事 4,832千円 (6年度へ繰越 4,167千円) (林道寺尾線路肩擁壁設置工事)	53
5	2	5	白山林道管理一般経費 【建設課】	106,243	96,112				96,112	白山白川郷ホワイトロードの維持管理に関する受託事業 管理事務所長報酬等 2,461千円 白山林道橋点検調査委託業務 2,379千円 料金徴収、道路維持修繕、春除雪など業務委託料 34,204千円 シルバー人材センター委託料 4,585千円 浄化槽管理委託業務 1,033千円 白山林道一般業務用デジタル無線機更新工事 990千円 白山林道法面改良工事 36,651千円 舗装補修他工事(前払金) 8,110千円 (6年度へ繰越 19,974千円) (舗装補修他工事 13,594千円) (法面測量設計業務 6,380千円) 展望台工事や周辺設備、備品購入費の減額により決算額に差額(減額)が生じた。	53 ～ 54
5	2	6	地籍調査一般経費 【産業課】	376	380				380	地籍業務に係る経費 ・地籍システム保守管理委託 330千円 ・岐阜県国土調査協議会負担金等	54
5	2	6	地籍調査事業 【産業課】	16,197	10,976	8,145			2,831	地籍調査事業に係る経費 R1から引き続き調査をしている荻町地区①(下ゴソ・上長)の地籍図及び地籍簿作成、荻町地区②(かん町)の一筆地測量を実施	54

6款 商工費

- 総務課
- 観光振興課
- 産業課
- 建設課

科目コード			主要事業名	決 算 額		財源				内 容【成 果】	決算書
款	項	目		4年度	5年度	国県支出金	寄付金	地方債	一般財源等		
6	1	1	商工観光人件費 【観光振興課】	37,993	27,063				27,063	商工観光に係る人件費	54 ～ 55
6	1	2	商工業振興一般経費 【観光振興課】	201,071	201,106	37			201,069	商工業振興事務に関する諸費用。各種協議会に関する負担金のほか、コロナ禍も含む自然災害の影響による借入に対する利子補給を実施した。 ＜主な実績＞ ・預託金：200,000千円 ・利子補給：996千円 135千円（白川村商工業振興資金預託金利子補給2件） 912千円（白川村商工業緊急対策資金利子補給16件）	55
6	1	2	商工会補助事業 【観光振興課】	3,300	4,000				4,000	円滑な商工会活動と商工業の振興発展に寄与することを目的として、村商工会へ2種類の補助金を交付した。 ＜主な実績＞ ・商工会補助金：4,000千円 3,000千円（運営育成費） 1,000千円（商工会地域活性化支援推進事業）	55
6	1	2	企業誘致政策関連経費 【産業課】	5,197	278,351		278,351		0	酒蔵誘致関連経費。令和8年度秋操業開始を目指す。 ・旧白川小学校解体工事設計監理 4,177千円 ・旧白川小学校解体工事 160,661千円 企業誘致や企業者支援等に活用する基金の創設 ・新産業応援基金 113,000千円	55
6	1	2	企業立地支援事業 【産業課】	18,550	17,178		17,178		0	白川村企業立地条例に基づく事業所等設置助成金等を交付した。 助成金額（実績） 令和5年度 3件 ・（南）吉野ジューパーファーム白川農場 事業所等設置・雇用促進・事業所等借上助成金 15,450千円 ・共立メンテナンス㈱ドミール白川 事業所等設置助成金 1,128千円 ・共立メンテナンス㈱御宿結の庄 雇用促進助成金 600千円	55
6	1	2	新型コロナウイルス経済対策事業 【観光振興課】	37,960	32,791	23,302	9,198		291	コロナ禍における原油価格や物価高騰に直面している村民の支援として、村内の事業所で使用できる商品券を全村民を対象に発行した。 ①第2弾白川村くらし応援商品券（16,950千円） ・令和5年8月1日～令和6年1月31日 ・1人1冊1万円分配布、高齢者世帯等条件該当者には1冊15千円分を配布 ②第3弾白川村くらし応援商品券（15,490千円） ・令和6年2月1日～令和6年3月10日 ・1人1冊10千円分配布	55
6	1	3	観光一般経費 【観光振興課】	9,733	10,030	112			9,918	観光関連事務に関する諸費用。 観光に関する広告費、観光宣伝写真撮影の委託料、各種協議会への負担金などを支出。 ＜主な実績＞ ・広告料：4,544千円（25件） ・委託料：204千円（観光宣伝写真） ・負担金：4,182千円（各種協議会等負担金25件）	55 ～ 56
6	1	3	誘客宣伝事業 【観光振興課】	6,763	8,249				8,249	誘客宣伝活動に関する諸費用。観光イベントの出展料やイベントで使うノベルティ代、関連する出張旅費、来客時や視察時の手土産・会食代等を支出した他、白川郷WAONチャージ機回線使用料、Shirakawa-go Free WiFiのリース料なども支出。 ＜主な実績＞ ・費用弁償：1,028千円（有識者の宿泊費、旅行費等） ・普通旅費：1,241千円（62件分） ・消耗品費：626千円（手土産・イベントノベルティ） ・食糧費：193千円（来村者等の飲食費） ・手数料：914千円（ツーリズム・観光ショーケース出展） ・美術・芸術委託料：86千円（看板製作等） ・事務処理委託料：860千円（ツーリズム・観光ショーケース装飾等） ・使用量：410千円（WAONチャージ回線使用料）	55 ～ 56
6	1	3	村内観光施設・トイレ管理事業 【観光振興課】	17,821	20,735		4,489		16,246	村内公衆トイレや休憩施設、電光掲示板など、村内観光施設の運営に伴う維持補修を行った。令和4年度は、別事業となっていた「萩町合掌造り集落窓明かり点検事業」が当事業に移行されたが、継続して点検を行い、不良個所の補修においても当事業の修繕料で対応した。今後も引き続き締結し保守点検を継続する予定。 ＜主な実績＞ ・リース料：110千円 ・工事請負費：1,093千円 ・事務処理委託料：1,570千円 ・土地借上料：712千円 ・使用料：1,077千円 ・調査研究委託料：493千円 ・建物等管理委託料：6,494千円 ・光熱水費：4,850千円 ・修繕料：2,903千円 ・手数料：76千円 ・消耗品費：1,337千円 ・燃料費：20千円	55 ～ 56
6	1	3	白山国立公園管理事業 【観光振興課】	12,332	4,805	642			4,163	白山国立公園の環境保全と誘客を目的として、登山道や園地内の草刈り、関係施設の点検、修繕、を実施した。令和4年度は、雪害により破損した白山プナの森キャンプ場管理棟の修繕工事を行った。 ＜主な実績＞ ・修繕料：423千円（レイクサイドロッジの修繕） ・業務委託料：3,223千円（登山道草刈り、施設管理）	55 ～ 56

6	1	3	おもてなし国際化補助事業 【観光振興課】	81	30			30	外国人観光客の受入体制の強化を図るため、村内事業者が実施した設備導入に対して補助を行った。 ＜主な実績＞ ・補助金：30千円(キャッシュレス端末導入 1件)	55 ～ 56
6	1	3	駐車場等交通整理事業 【観光振興課】	17,995	19,379			10,000	9,379 荻町合掌集落の景観保全と、歩行者の安全確保を目的に、車輛進入規制を実施、集落南北に交通整理員を配置した。令和4年度と比較し、新型コロナウイルスの影響が緩和され始めており、配置日数、配置人員ともにコロナ前の状態と同様な配置を行った。 ＜主な実績＞ ・業務委託料：19,379千円 R5年度稼働実績：延べ190日間(4日減)、延べ905人(25人増)	55 ～ 56
6	1	3	観光協会補助事業 【観光振興課】	9,000	9,000		9,000		0 一般社団法人白川郷観光協会へ補助事業対象経費として運営育成費に対しての補助を実施。 ＜主な実績＞ ・観光協会補助金：9,000千円(運営育成補助金)	55 ～ 56
6	1	3	南部地域観光デザイン事業 【観光振興課】	0	539				539 南部地区を対象とした体験コンテンツづくりを観光庁の補助金を活用して「インバウンド向け観光コンテンツ造成支援事業」にて実施。 ＜主な実績＞ ・工事請負費：139千円(しらみずの湯案内板移設)	55 ～ 56
6	1	3	地区外合掌家屋保存事業 【観光振興課】	2,669	764		764		0 荻町の伝建地区外の合掌造りを保存する目的で創設した事業。令和5年度については、飼養小屋屋根葺替えを補助した。 ＜主な実績＞ ・地区外合掌家屋保存事業補助金(棟茅修繕)：764千円	55 ～ 56
6	1	3	観光パンフレット等作製事業 【観光振興課】	4,543	8,524	840			7,684 各種パンフレット増刷に関わる印刷代他、パンフレット発送料を計上。令和4年度においては主にお土産用の手提げ袋、遠山家ポスター等を作成した。 ＜主な実績＞ ・印刷製本費：8,156,830円(マナーガイド、紙ファイル制作) ・通信運搬費：367,508円(パンフレット発送費等)	55 ～ 56
6	1	3	荻町みだしま公園管理事業 【観光振興課】	598	688				688 みだしま公園の芝生管理に伴う経費。令和4年度はみだしま農村公園の芝生の管理、修繕を行った。 ＜主な実績＞ ・修繕料：144千円(みだしま公園芝生雪害修繕) ・業務委託料：545千円(みだしま公園芝生管理)	55 ～ 56
6	1	3	魅力ある観光地域づくり推進事業 【観光振興課】	2,838	3,293				3,293 総合戦略にある「これからの観光地づくりに備える」を推進するため、白川村の魅力向上や観光ニーズを取り込むための観光地域づくりについて、当該事業を通じて事前準備や試行を実施した。令和5年度は発酵食品を用いた食の魅力向上を図るため講習会や料理教室を実施した。 ＜主な実績＞ 調査研究委託料：3,293千円(食の魅力向上業務)	55 ～ 56
6	1	3	観光統計事業 【観光振興課】	2,811	2,200				2,200 携帯電話の通信状況を活用した「モバイル空間統計」を使い、主に海外からの観光客の国別の内訳を算出するために活用している。 ＜主な実績＞ ・事務処理委託料：2,200千円(モバイル空間統計) ※モバイル空間統計についてはNTTドコモと委託業務の覚書を締結。	55 ～ 56
6	1	3	観光動画・画像素材作成事業 【観光振興課】	0	499				499 動画素材にない春駒を撮影した。 ＜素材数＞ 春駒：4本	55 ～ 56
6	1	3	新型コロナウイルス観光対策経費 【観光振興課】	68,840	8,654		8,654		0 新型コロナウイルスの感染拡大の影響により低迷した村内経済の立て直しを目的に宿泊割引や修学旅行生を対象にした教育旅行を実施した。(感染症が収束時期にあったため縮小して実施) ＜主な実績＞ ・事務処理委託料：8,654千円 1,288千円(教育旅行) 7,366千円(宿泊予約キャンペーン)	55 ～ 56
6	1	3	合掌造り民家園補助事業 【観光振興課】	40,000	0				0 新型コロナウイルス感染症が収まり民家園の入込数が回復傾向にあったため未実施。	55 ～ 56
6	1	3	地域活性化起業人事業 【観光振興課】	0	4,200				4,200 7月1日～3月31日の期間、民間企業からの職員派遣を受け地域活性化起業人として活動していただいた。活動として、Googleビジネスプロフィールを活用した村内店舗情報の整備・分析をした。また、Eバイクを活用したアクティビティ企画の事業化を目指し、モニターツアーの実施やEバイクの取り扱いに関するルールを作成した。	55 ～ 56
6	1	3	世界遺産展望台公園整備事業 【観光振興課】	0	1,485				1,485 荻町城跡展望台道路改良工事に伴う埋蔵文化財試掘・確認調査業務を委託し、調査を実施した。結果として埋蔵文化財は発掘されず、整備予定地において、今後整備工事が行えることが証明された。	55 ～ 56
6	1	3	インバウンド向け観光コンテンツ造成支援事業 【観光振興課】	0	6,360	5,180			1,180 宿泊滞在型「白川郷・ベスト・ネイチャー・エクスペリエンス」創出事業として、宿泊とアクティビティをセットにした旅行商品を造成するとともに、インバウンド向け泊食分離(夕食を自然学校で提供)のモデルづくりをテーマとして以下の3つの事業に取り組んだ。 ①コンテンツ造成 ・インバウンド対応型ネイチャーサイクリング体験 ・送迎付夕食プラン ・秘境アドベンチャーハイキングツアーの計3件のコンテンツ造成ができた。 ②海外OTA(インターネット旅行会社)への掲載 造成したコンテンツすべてと民泊泊をセットにした白川村滞在型商品を1件、海外OTAに掲載した。 ③モニターツアー開催 造成したコンテンツの評価検証を図るためのモニターツアーを10/23-10/24にて1回開催した。	55 ～ 56

6	1	3	インバウンド受入環境整備高度化事業【観光振興課】	0	5,712	2,856		2,856	年間102万人の訪日外国人観光客が訪れており、その多くが路線バスを利用して訪れている。当施設に、路線バスの発着を案内する多言語の電光掲示板を設置し、訪日外国人を含む多くの観光客に対し快適な旅行環境を提供する。 ＜主な実績＞ 建物等管理委託料: 5,712千円(白川郷バスターミナルデジタルサイン開発業務委託)	55 ～ 56
6	1	3	サステナブルな観光に資する好循環の仕組みづくりモデル事業【観光振興課】	0	19,567	18,265		1,302	サステナブルツーリズムを推進するため、3事業を軸にテーマを持った様々な事業に取り組んだ。令和4年度と同じく観光庁の実証事業の採択を受けたため、原則10割国庫負担となるが、精算の関係で一般財源の負担も生じている。 [1]レスポンスブル・ツーリズムの推進 観光マナー啓発について、ハワイの取り組みを例に観光客に責任ある行動を具体的に示すレスポンスブル・ツーリズムの推進に取り組んだ。 ・海外向けマナーWEB啓発 ・英語版マナーブックの発行 ・5言語の多言語マナーWEBページ制作 [2]アドベンチャーツーリズムの推進 地元ガイドによるツアーに特化したアドベンチャーツーリズムを造成した。 ・サイクルツーリズム部門 ⇒世界遺産コース・7回実施(17名参加) ⇒国立公園コース・4回実施(12名参加) ・ハイキングツアー部門 ⇒日帰り国立公園コース・3回実施(7名参加) ⇒宿泊型国立公園コース・3回実施(8名参加) [3]地域の観光をマネジメントする組織体制(DMO)の推進 白川村らしい新しいタイプのDMO組織づくりに取り組んだ。 ＜主な実績＞ ・印刷製本費: 704千円(英語版マナーブックの発行) ・広告料: 1,705千円(海外向けマナーWEB啓発 台湾、タイ、シンガポール) ・事務処理委託料: 1,000千円(取り組みのメディアリリース) 1,499千円(全体の事業間調整) 2,091千円(レスポンスブル・ツーリズム発信企画) 2,042千円(マナーWEBページ制作) 1,423千円(アドベンチャーツーリズム企画実施) 8,790千円(DMOの推進)	55 ～ 56
6	1	3	小水力発電施設管理経費【建設課】	22,000	19,903			19,903	平成17年3月より発電している平瀬小水力発電施設「しらみずのチカラ」運営維持管理のための経費 財源は売電収入(26,335千円) 電気主任技術者保守点検委託料 1,320千円 年次点検業務 363千円 維持管理業務委託費 5,280千円 その他発電機運用に係る業務委託 393千円 電気代負担金 40千円 積立金 11,895千円 春先から秋まで濁水が続いたため、昨年度に比べ売電収入が約▲22%となった	55 ～ 56
6	1	3	しらみずの湯施設管理経費【観光振興課】	9,709	19,909			19,909	しらみずの湯の施設管理に伴う修繕費、光熱水費の支出 ＜主な事業＞ ・修繕費: 1,841千円 ・光熱水費: 5,180千円 ・委託料: 12,558千円	55 ～ 56
6	1	3	温泉開発特別会計繰出金【観光振興課】	12,673	26,001			26,001	温泉開発特別会計への繰出金。	55 ～ 56
6	1	4	消費生活相談体制整備事業【総務課】	63	72	36		36	相談員の報酬及び費用弁償	56
6	1	5	せせらぎ公園管理事業【観光振興課】	103,810	198,890		27,332	171,558	せせらぎ公園・寺尾臨時駐車場・みだしま臨時駐車場、であいの館運営管理に関する費用はすべて駐車場使用料で賄う事を基本としている。平成18年からの指定管理化に伴い、であいの館・せせらぎ管理費を一本化。駐車場使用料の実績に基づき指定管理者に管理委託費を支払った。 ＜主な事業＞ ・修繕量: 1,445千円(せせらぎ公園芝生修復・駐車場内一部修繕等) ・建物管理委託料: 146,471千円(出合いの館・せせらぎ駐車場管理委託) ・美術・芸術委託料: 4567千円(看板設置) ・土地借上げ料: 203千円(堀仁美術館土地借上) ・使用料: 98千円(民家園電力デマンド使用料) ・せせらぎ公園融雪電気料負担金: 748千円	56
6	1	3	(繰越)観光動画・画像素材作成事業【観光振興課】	0	2,145			2,145	令和4年度に撮影予定だった「田植え祭り、明善寺の屋根の葺き替え、どぶろく祭り、白川郷ライトアップ(展望台からの全景)」について、いずれも行事が中止となったことにより繰り越し事業と致しましたが、令和5年度に全て撮影しました。 ＜素材数＞ ・田植え祭り…13本 ・明善寺の屋根の葺き替え…53本 ・どぶろく祭り…63本 ・白川郷ライトアップ(展望台からの全景)…1本	55 ～ 56
6	1	3	(繰越)観光マネージメントサイン看板整備事業【観光振興課】	0	18,968			14,000	4,968 京都女子大学生活デザイン科との大学連携事業。 老朽化した荻町集落内の案内板について、デザインと機能を強化した「観光マネージメントサイン看板」を設置。11/26に除幕式を行った。 ＜設置内容＞ ・箱型…6基 ・支柱型…3基	55 ～ 56

主要施策

7款 土木費

- 総務課
- 建設課

科目コード			主要事業名	決 算 額		財 源				内 容【成 果】	決算書
款	項	目		4年度	5年度	国県支出金	寄付金	地方債	一般財源等		
7	1	1	土木人件費 【建設課】	22,325	15,982				15,982	土木職員人件費 2名分	56 ～ 57
7	1	1	土木総務一般経費 【建設課】	4,791	3,830	120			3,710	土木事業に伴う出張旅費や消耗品、同盟会負担金など国道沿街灯の電気料金 1,318千円	56 ～ 57
7	1	1	残土処理場管理事業 【建設課】	12,163	11,338				11,338	残土処理場整地など修繕 1,342千円 残土処分場修繕委託 9,996千円 財源は残土処分場使用料 (96,403千円)	56 ～ 57
7	1	2	道の駅白川郷管理一般経費 【建設課】	3,630	3,124				3,124	光熱水費 1,490千円 施設管理委託料 1,000千円 など	57
7	1	2	道の駅飛騨白山管理一般経費 【建設課】	3,428	3,975				3,975	光熱水費 626千円 施設管理委託料 2,500千円 など	57
7	1	3	東海北陸道4車線化事業 【建設課】	22,550	4,611				4,611	東海北陸自動車道4車線化事業に関する設計業務(島・保木脇)	57 ～ 58
7	2	1	道路橋りょう総務一般経費 【建設課】	4,228	355				355	各協会、同盟会への負担金	58
7	2	2	除雪関係事業 【建設課】	142,659	124,798	50,876			73,922	村道の除雪に係る委託料、除雪機械修繕料、消雪装置電気料などの経費 消耗品費 1,449千円 光熱水費 2,475千円 修繕料 2,755千円 手数料 1,273千円 業務委託料 113,317千円	58
7	2	2	村道維持補修経費 【建設課】		27,150				27,150	村道全般の維持補修に係る費用 村道維持修繕業務 26,930千円	58
7	2	2	村道舗装補修改良事業 【建設課】	22,150	20,103			10,800	9,303	村道全般の維持補修に係る費用 村道維持修繕業務 26,930千円	58
7	2	3	県単改良事業 【建設課】	2,567	1,254				1,254	県単改良事業に係る負担金(県単事業費の10%)	58
7	2	3	社会資本整備総合交付金事業 【建設課】	16,238	15,260	8,260		7,000	0	社会資本整備総合交付金事業 鳩谷馬狩線落石防護柵工事(前払金) 15,260千円 (6年度へ繰越 23,380千円) (鳩谷馬狩線落石防護柵工事 20,740千円) (積算・現場管理業務委託 2,640千円)	58
7	2	3	道路メンテナンス補助事業 【建設課】	22,890	70,178	34,329		25,200	10,649	長寿命化修繕計画に基づき実施する補助事業 ・戸島橋補修工事 20,933千円 ・橋梁点検業務 8,525千円 ・トンネル・シェッド点検業務 6,380千円	58
7	2	3	村道舗装補修改良事業 【建設課】	68,597	20,103			10,800	9,303	改良・改修が必要な村道の工事費 平瀬派出所線舗装補修工事 3,532千円 木谷稗田線舗装補修工事 7,311千円 馬狩仮設路復旧工事ほか 9,260千円	58
7	2	3	村道改良事業 【建設課】	0	18,949				18,949	荻町下ゴソ線道路改良事業に係る費用 計画調査業務 1,938千円 公有財産購入 17,011千円	58
7	3	1	河川総務一般経費 【建設課】	133	87				87	河川・砂防協会負担金など	58 ～ 59
7	3	1	河川堤防除草経費 【建設課】	1,037	1,101	1,101			0	河川堤防除草委託事業 河川堤防除草委託業務 1,101千円	58 ～ 59
7	3	1	普通河川臨時経費 【建設課】	146	1,419				1,419	馬狩谷土砂除去等修繕 1,419千円	58 ～ 59
7	4	1	公共下水道特別会計繰出金 【建設課】	77,254	70,085				70,085	公共下水道特別会計への繰出金	59
7	5	1	住宅管理臨時経費 【総務課】	0	0				0	施行なし	59
7	2	2	(繰越)社会資本整備総合交付金事業 【建設課】	41,672	24,892	11,619		10,300	2,973	社会資本整備総合交付金事業 鳩谷馬狩線落石防護柵工事 21,922千円 積算・現場管理業務 2,970千円	58
7	2	2	(繰越)村道舗装補修改良事業 【建設課】	22,150	40,902			40,900	2	改良・改修が必要な村道の工事費 木谷稗田線舗装補修工事 27,812千円 飯島集落センター線他舗装補修工事 13,090千円	58

主要施策

8款 消防費

- ・総務課

科目コード			主要事業名	決 算 額		財 源				内 容【成 果】	決算書
款	項	目		4年度	5年度	国県支出金	寄付金	地方債	一般財源等		
8	1	1	常備消防人件費【総務課】	42,803	45,572				45,572	高山市消防本部派遣職員9名に係る人件費(一般職給、扶養手当、住居手当、通勤手当、寒冷地手当、期末・勤勉手当、児童手当)共済組合負担金。	59
8	1	1	常備消防一般経費【総務課】	103,259	105,207	120		9,500	95,587	高山市への事務委託費。高速道路使用料等。	59
8	1	2	非常備消防人件費【総務課】	6,077	7,128				7,128	消防業務に係る人件費(一般職給、扶養手当、寒冷地手当、期末・勤勉手当、児童手当)共済組合負担金。 能登半島地震被災地支援時間外勤務手当532千円	59 ～ 60
8	1	2	非常備消防一般経費【総務課】	21,925	15,689				15,689	消防団・防災関係に係る経費 ・団員報酬4,744千円(123人) ・出勤報酬527千円(121人) ・能登半島地震出勤報酬52千円(26人) ・団退職報奨金1,596千円(4人) ・費用弁償270千円 ・消耗品費694千円 ・消防団運営交付金2,532千円	59 ～ 60
8	1	2	防火クラブ補助経費【総務課】	180	180				180	女性防火クラブ補助金	59 ～ 60
8	1	2	総合防災訓練事業【総務課】	53	118				118	防災訓練消耗品	59 ～ 60
8	1	2	大野郡消防協会事業【総務課】	2,080	0				0	執行なし	59 ～ 60
8	1	3	消防施設管理経費【総務課】	9,504	13,703				13,703	消防施設・資機材の維持管理にかかある経費 ・燃料費195千円(団車両) ・自動車重量税118千円 ・通信運搬費65千円 ・手数料873千円 ・自動車損害保険料327千円 ・光熱水費1,572千円 ・保守(点検)管理委託料4,950千円 ・修繕料621千円 ・使用料330千円(消防団メール) ・消耗品費257千円 ・リース料402千円(操法大会に伴う資機材リース) ・工事請負費39,809千円(和田宅前防火水槽撤去、消防倉庫撤去、拵田宅前看板設置)	60 ～ 61
8	1	3	防災行政無線設備改修事業【総務課】	1,980	0				0	執行なし	60 ～ 61
8	1	3	消防団車両等整備更新事業【総務課】	4,840	0				0	執行なし	60 ～ 61
8	1	4	水防事業一般経費【総務課】	0	0				0	執行なし	61

主要施策

9款 教育費

- 教育委員会

科目コード			主要事業名	決 算 額		財 源				内 容【成 果】	決算書
款	項	目		4年度	5年度	国県支出金	寄付金	地方債	一般財源等		
9	1	1	教育委員会一般経費 【教育委員会】	510	1,016				1,016	教育委員の活動に係る経費。 費用弁償及び負担金。 教育委員4名の委員報酬 120千円×4名。	61
9	1	2	事務局人件費 【教育委員会】	51,279	57,912		314		57,598	教育委員会事務局職員の人件費を計上。 特別職1名、一般職6名。	61 ～ 62
9	1	2	事務局一般経費 【教育委員会】	2,050	1,657		170		1,487	教育委員会事務局の運営に係る経費。	61 ～ 62
9	1	2	事務局臨時経費 【教育委員会】	31	161		161		0	9年生の受験対策においては、問題集等を購入し、生徒の 学力向上につなげた。	61 ～ 62
9	1	2	子育て教育推進事業 【教育委員会】	2,736	2,314		2,314		0	R5年度実績： (給食免除)27名、 (高校生通学助成)8名	61 ～ 62
9	1	2	ALT招致事業 【教育委員会】	5,445	5,445		5,445		0	本村のニーズに対応できるよう民間企業に委託する型として 男性ALTが派遣され、現在、白川郷学園及び白川保育園に て業務を行っております。	61 ～ 62
9	1	2	児童生徒輸送経費 【教育委員会】	7,914	19,686	3,750	10,936	5,000	0	南部及び北部地区の児童生徒の輸送に係る経費。 令和5年度より、有家ヶ原方面の児童送迎を実施。 スクールバス2号車の老朽化に伴い更新を行った。 委託料:8,281千円 備品購入費:9,172千円	61 ～ 62
9	1	2	教員住宅管理経費 【教育委員会】	1,462	4,806				4,806	教員住宅の管理に係る経費を計上。平成8年度に完成した 教員住宅ですが、これまでリフォーム等は行っており ずクロスやフスマ等の汚れや破損が見られるため、現在使 用されていない2部屋の改修を行った。また、ボイラーの故 障・老朽化により2台の更新を行った。	61 ～ 62
9	1	2	義務教育学校推進事 業 【教育委員会】	298	349	21			328	義務教育学校ならではの強みを生かした活動を推進する ための経費。 全国一貫教育サミット等参加経費、統合型公務支援シス テム(県内統一)導入に係る経費を計上した。	61 ～ 62
9	1	2	学校運営協議会推進 事業 【教育委員会】	567	522				522	学校運営協議会の運営に係る経費。委員報酬費 成果:学園全職員との目的共有。学園、家庭、地域の役割 の明確化。	61 ～ 62
9	1	2	義務教育校スキルアッ プ事業 【教育委員会】	1,500	1,381		1,381		0	白川郷学園のキャリア教育講師招聘や、全国一貫教育サ ミット関係など義務教育学校の運営をサポートするための 補助金。教員のスキルアップでは、研修会への参加及び講 師の派遣やオンライン形式での研修を実施し、個々の教職 員の指導を高め、学んだ内容を職員間で共有する等、教 職員の指導の充実を図った。夢づくりでは、学校教育目標 「ひとりだち」の実現に向けて、新たな出会いや体験活動 等による児童生徒の見方や考え方を広げる教育の充実を	61 ～ 62
9	1	3	奨学資金給付金 【教育委員会】	200	0				0	主に高等学校進学者を対象に、家庭環境等一定基準を満 たす場合に、奨学資金給付を行っている。令和5年度支給 者0名。	62 ～ 63
9	1	3	小坂育英資金交付金 【教育委員会】	1,500	639		58		581	高校生・専門学校・大学進学者を対象に、家庭環境等一 定基準を満たす場合に、奨学資金給付を行っている。令和 5年度支給者2名、上級学校費用の負担軽減を行いました。 た。	62 ～ 63
9	1	3	白川村森崎育英資金 交付事業 【教育委員会】	600	42				42	寄附者(森崎とめ子氏)の意向により、奨学金交付事業。R 2年度から運用開始。令和5年度支給者0名。	62 ～ 63
9	1	3	白川村未来を担う人材 育成基金 【教育委員会】	36,287	27,097		26,383		714	外部の有識者を審査会に招聘し、人材育成を特化した「伴 走型」方式で審査を継続的に行いました。令和5年度は4名 の学生(専門学校生、大学生、大学院生)に給付しました。 資金募集向上のため中間支援事業者に依頼し、10社から の寄付に繋がりました。奨学金制度の周知を図り、学園9 年生及び保護者を対象に説明会2回を開催。	62 ～ 63
9	1	3	学校等保健安全委員 会交付金事業 【教育委員会】	815	760		170		590	児童生徒及び教職員の心と体の健康管理や法で定められ た検診等の実施に係る経費。 医師による耳鼻科・眼科検診費、教職員の健康診断費、 発達障害等により支援の必要な児童生徒のサポートとして 学校心理士(大学教授)の派遣を実施した。	62 ～ 63
9	1	3	高等学校就学準備支 援事業 【教育委員会】	0	240	240			0	学園卒業後の進路を検討するにあたって、進学や就職等 の準備費用に対する経済的負担の軽減を図るため、学園 9年生の生徒8名の保護者等に対して、対象生徒1人当 たり30千円を支給した。	62 ～ 63
9	2	1	歯科医・薬剤師報酬 【教育委員会】	224	254				254	学校歯科医及び学校薬剤師の委嘱に伴う経費。 歯科医1名、薬剤師1名の年間報酬額を計上。 歯科医については歯科検診及び歯科授業を、薬剤師につ いては、水質・大気・教室内照度等の検査等実施してい ただき、安心安全な学校生活環境の維持改善を図っている。	63 ～ 64
9	2	1	白川郷学園支援員等 人件費 【教育委員会】	10,129	11,911	192	11,719		0	学園の円滑な運営を支援するための人員配置に係る経 費。 学級支援員3名、消毒作業員2名、校務員1名、ICT支援 員1名 計7名の賃金等を計上。 学級担任のサポート等を行う学級支援員、学校内の環境 整備等を行う校務員、コロナ対策として校内の消毒を行う 消毒作業員、およびICT環境を整備するICT支援員を村費 にて配置し、教員の負担軽減や、より質の高い教育環境 の構築につながっている。	63 ～ 64
9	2	1	白川郷学園管理一般 経費 【教育委員会】	25,431	22,556	250	16,152		6,154	白川郷学園の教育目標「ひとりだち」の具現化のため、特 色ある教育活動を円滑に推進していくための事業及び学 園校舎、体育館、プール等の維持管理経費。 光熱水費、燃料費などの他、子どもたちが安全な環境で安 心して学べるよう、学校環境の充実を図る。	63 ～ 64

9	2	1	白川郷学園管理臨時経費 【教育委員会】	2,625	5,299	211	4,247		841	学校教育環境の充実のため必要な教材備品等の購入経費。 令和5年度・令和6年度においては、文科省より人権教育研究推進校に指定されており、人権に関する教材等の購入を行った。また、学校玄関前の柱部分において塗料の剥がれ等が発生していたため、補修を実施した。	63 ～ 64
9	2	1	白川郷学園ICT整備事業 【教育委員会】	4,110	5,975		5,975		0	学園ICT環境の整備と維持管理に係る経費。 iPad、ポケットWifiを整備し、児童生徒の学習環境を充実させている。令和5年度にはタブレット50台を購入(2,490千円)整備した。	63 ～ 64
9	2	1	学校情報セキュリティ強化事業 【教育委員会】	990	402		402		0	学校情報セキュリティ強化として、H27年度に校内に設置しているサーバーを外部のレンタルサーバーに移行した。令和5年度は継続契約の費用を計上。	63 ～ 64
9	2	2	要保護・準要保護児童就学援助費 【教育委員会】	278	147				147	児童生徒の家庭で経済的な理由により就学に支障がある可能性がある方に支給する扶助費。 令和5年度は3名が該当。	64
9	2	2	特別支援教育就学奨励事業 【教育委員会】	59	10	5			5	特別支援学級等に在籍する、特別な支援が必要な児童生徒の保護者に支給する奨励費。 令和5年度は、前期課程1名が該当。	64
9	2	2	白川郷学園海外研修補助事業 【教育委員会】	1,089	935				935	学園9年生海外研修に係る経費。コロナの影響で令和5年度も国内研修となった。これまでと同様に保護者3／10、補助金7／10となるよう支援している。 このことにより、保護者の負担軽減が図られ、どの子にも同じ環境の研修機会を提供することができる。	64
9	2	2	教育振興一般経費 【教育委員会】	1,009	1,226	64			1,162	学園後期課程の部活動及び校外学習等に係る経費。 引率教員の費用弁償、部活動を支援する補助金及び、学園の校外学習等に係る経費の一部を支援する。令和5年度より、部活動の地域移行に向けて部活動指導員の配置を実施した。 校外学習は、保護者3／10、交付金7／10となるように支援しており、保護者の負担軽減と、子供たちと同じ環境の学習機会を提供することができる。	64
9	2	3	学校関連施設等整備事業 【教育委員会】	201,310	1,284				1,284	学園施設整備に係る経費。 令和5年度は基金積み立てを実施した。	64
9	3	1	社会教育総務一般経費 【教育委員会】	484	558				558	社会教育関連事業に係る一般的な経費。 ・委員報酬費:91千円 ・女性学級講師報償費:36千円 ・印刷製本費:139千円 ・旅費:78千円 社会教育委員の主体的な活動を実施	64 ～ 65
9	3	1	社会教育総務臨時経費 【教育委員会】	172	229				229	社会教育関連事業に係る一般的な経費。 乳幼児学級等講師報償費・費用弁償 乳幼児学級消耗品費 PTA補助金 家庭教育・乳幼児学級など各種学級への助言・支援を実施。 ニーズに合った講師を招き開催	64 ～ 65
9	3	1	ふるさと学習推進事業 【教育委員会】	180	352		110		242	児童生徒対象のふれあい塾事業交付金 親子白山登山企画ガイド委託費 :173千円 サバイバル学習を取り入れ自然のなかで自ら考え行動する学びを実践 :180千円	64 ～ 65
9	3	2	公民館一般経費 【教育委員会】	433	829				829	白川村公民館運営連絡協議会及び各地区公民館活動の活発化を図るため、白川村公民館運営連絡協議会を開催した。公民館活動補助金:815千円(村民文化祭を開催)	65
9	3	2	総合文化交流施設管理運営事業 【教育委員会】	2,053	2,569		847		1,722	総合文化交流施設を充実活用するための維持管理経費。 ・管理委託費 :704千円 ・燃料費光熱費 :942千円 ・井戸ポンプ交換工事 :847千円	65
9	3	3	文化財保護一般経費 【教育委員会】	838	802	30	11		761	各文化財関連団体負担金。関連施設の光熱水費。	65 ～ 66
9	3	3	伝建審議会開催経費 【教育委員会】	216	328		40		288	伝建審議会9月及び3月に開催。	65 ～ 66
9	3	3	文化財保護審議会開催経費 【教育委員会】	28	56				56	文化財保護審議会開催経費。8月、3月の2回開催。	65 ～ 66
9	3	3	技術伝承施設管理経費 【教育委員会】	218	42				42	旧田島家管理のための経費。臨時修繕費のみ計上。	65 ～ 66
9	3	3	保存財団事業補助金 【教育委員会】	13,000	12,700		12,700		0	合掌財団の行う世界遺産合掌造り集落整備事業補助。	65 ～ 66
9	3	3	荻町伝建地区保存事業費 【教育委員会】	36,098	19,373	13,657	5,716		0	荻町重伝建保存事業補助(屋根葺き3件) 補助金19,373千円	65 ～ 66
9	3	3	保存財団運営補助金 【教育委員会】	700	1,000		1,000		0	保存財団の運営に対する補助。	65 ～ 66
9	3	3	世界遺産保存指定寄付金 【教育委員会】	505	471		471		0	世界遺産保存に対する個人、企業寄付金を合掌財団へ積み出す寄付金	65 ～ 66
9	3	3	茅葺成事業 【教育委員会】	13,572	2,228				2,228	茅の村内自給率向上のための茅場管理事業。 委託費:2,228千円。	65 ～ 66
9	3	3	文化財保護臨時経費 【教育委員会】	9,136	15,809	7,409	8,326		74	白水滝の普遍価値の周知を図り、解説動画を作成。民家園補助は旧東しな家西側屋根葺き替えを実施。(県補助金50%) 村指定文化財(大白川出土銅鏡3面)を1件新規指定。	65 ～ 66
9	3	3	荻町伝建地区保存臨時経費 【教育委員会】	713	490		390		100	伝建協議会中部北陸会議開催経費。	65 ～ 66
9	3	3	世界遺産合掌造り集落保存基金積立事業 【教育委員会】	9,972	42,555		42,210		345	せせらぎ公園駐車場景観保存協力金の基金積立予算。	65 ～ 66

9	3	3	旧花植家管理事業 【教育委員会】	170	126			126	旧花植家の管理の為の経費。	65 ～ 66	
9	3	3	文化遺産活用観光マ ネージメント事業 【教育委員会】	1,694	1,879		282	1,597	民謡保存会、獅子舞保存会等の後継者育成事業である。 地域全体の伝統芸能に対する保存継承意識の活性化に つなげ、活用(披露)することで保存・継承を図る。伝統芸 能を後世に伝える意味で重要な施策である。R5年度は文 化庁の文化芸術振興費補助金(85%)の交付を受け実	65 ～ 66	
9	3	3	デジタルヘリテージセン ター整備事業 【教育委員会】	0	20,043	20,043		0	世界遺産「白川郷・五箇山の合掌造り集落」のヘリテー ジセンターをポータルサイトとメタバース空間を活用し再現 するための準備経費。委託料19,748千円ほか	65 ～ 66	
9	3	3	伝建防災計画策定事 業 【教育委員会】	0	2,783		2,783	0	重要伝統的建造物群保存地区の防災計画策定に向けた 調査経費。報償費995千円、費用弁償800千円、工事請負 費704千円、委託料278千円ほか	65 ～ 66	
9	3	4	青少年育成一般経費 【教育委員会】	1,607	1,796		1,505	291	青少年健全育成に係る活動経費。 委員報酬182千円、成人式開催補助金600千円、青少年 村民育成会議補助金906千円 二十歳を祝う会実行委員会の主体的な取組	66	
9	3	4	多目的活動施設管理 経費 【教育委員会】	90	92			92	柔道クラブが利用している多目的活動施設(戸島・平瀬多 目的活動施設2階)の管理経費。(電気代、上下水道代の 3分の2)	66	
9	3	5	旧遠山家民俗館管理 事業 【教育委員会】	4,749	3,503		2,539	964	遠山家ごはんプロジェクト・すたっで汁造り体験を継続的 に実施。R5年度入館者数2,068人。体験を含めて遠山家を 旅行商品としてアピールしていただいている。藍染め体験や 昔の暮らしに連想するモノづくりWSを実施。	66	
9	3	6	南部地区文化会館管 理事業 【教育委員会】	8,390	8,921		6,086	2,835	南部地区文化会館の管理運営経費 光熱水費 2,039千円 消耗品費1,034千円(内図書費665 千円)業務委託料 2,545千円(図書整理委託) 備品購入 費1,186千円(除雪機購入)	66 ～ 67	
9	4	1	保健体育総務一般経 費 【教育委員会】	2,470	2,673		800	1,873	子どもから大人まで全ての世代が互いに交流できるスポ ーツ環境を創るために必要な経費 委員報酬324千円、スポーツ協会補助金800千円、近隣ス キー場バス送迎委託費(7回実施)611千円、リフトシー ズン券購入補助 35名分(105) 体育・文化振興激励金230 千円13人分 JSC指導者謝礼388千円	67	
9	4	2	体育施設一般経費 【教育委員会】	2,826	7,043		5,395	1,648	体育館、グラウンドなど社会体育施設の維持管理に係る経 費 燃料費・光熱水費1,199千円、修繕費613千円、清掃・保 安・点検委託費661千円 ふれあい体育館屋根工事のための調査費83千円、監理	67	
9	4	3	学校給食センター管理経 費 【教育委員会】	30,591	32,693		14,599	10,000	8,094	学校給食センターの管理運営に係る経費。 調理から学園・両保育園に運搬する業務を民間委託する ことで、効率化が図られ、より安心で安全な給食提供が可 能となっている。 委託料:16,040千円 随材料費:8,405千円	67 ～ 68
9	3	3	(緑越)荻町伝建地区 保存事業費 【教育委員会】	36,098	13,068	8,427		4,641	荻町重伝建保存事業補助(大泉家主屋西側屋根葺き替え 補助)補助金13,068千円	65 ～ 66	

主要施策

10款災害復旧費

- 建設課

科目コード			主要事業名	決 算 額		財 源				内 容【成 果】	決算書
款	項	目		4年度	5年度	国県支出金	寄付金	地方債	一般財源等		
10	2	1	公共土木施設等災害 復旧事業費 【建設課】	5,492	26				26	災害復旧事業に関する消耗品（積算資料）	68

主要施策

11款 公債費

- ・会計室・財政課

科目コード			主要事業名	決 算 額		財 源				内 容【成 果】	決算書
款	項	目		4年度	5年度	国県支出金	寄付金	地方債	一般財源等		
11	1	1	公債費元金 【会計室財政課】	375,296	389,903				389,903	一般会計の地方債の元金償還金。	68
11	1	2	公債費利子 【会計室財政課】	6,079	6,972				6,972	一般会計の地方債の利子償還金。	68 ～ 69
11	1	2	一時借入金利子 【会計室財政課】	0	0				0	一次借受を行わなかったため施行なし	68 ～ 69

主要施策

特別会計

- 目的別

主要施策

国民健康保険 (事業勘定の部)

- ・村民課

国民健康保険特別会計（事業勘定の部）

【歳入】

（単位：千円）

款別	令和4年度		令和5年度		差引増減	前年度 伸率（％）
	決算額	構成比	決算額	構成比		
国民健康保険料	33,722	17.2	38,680	19.0	4,958	14.7
使用料及び手数料	0	0.0	0	0.0	0	-
国庫支出金	16,479	8.4	0	0.0	△ 16,479	△ 100.0
療養給付費等交付金	0	0.0	0	0.0	0	-
県支出金	95,238	48.5	111,170	54.7	15,932	16.7
財産収入	6	0.0	99	0.0	93	-
繰入金	13,160	6.7	10,522	5.2	△ 2,638	△ 20.0
繰越金	37,473	19.1	40,092	19.7	2,619	7.0
諸収入	279	0.1	2,574	1.3	2,295	822.6
歳入合計	196,357		203,137		6,780	3.5

【歳出】

（単位：千円）

款別	令和4年度		令和5年度		差引増減	前年度 伸率（％）
	決算額	構成比	決算額	構成比		
総務費	4,068	2.6	3,820	2.2	△ 248	△ 6.1
保険給付費	92,376	59.1	89,366	50.7	△ 3,010	△ 3.3
国保事業納付金	42,449	27.2	44,458	25.2	2,009	4.7
基金積立金	39	0.0	20,000	11.4	19,961	-
諸支出金	15,700	10.0	14,510	8.2	△ 1,190	△ 7.6
保険事業費	1,633	1.0	3,998	2.3	2,365	144.8
予備費	0	0.0	0	0.0	0	-
歳出合計	156,265		176,152		19,887	12.7

歳入決算額は、前年度比678万円（3.5％）増の2億314万円となった。

歳出決算額は、前年度比1,989万円（12.7％）増の1億7,615万円となった。

科目コード			主要事業名	決 算 額		財源			内 容【成 果】	決 算 書
款	項	目		4年度	5年度	国県支出金	地方債	一般財源等		
1	1	1	総務管理費 【村民課】	1,930	625			625	国保関係出張旅費、被保険者証送付時同封パンフレット購入費等	11
1	2	1	保険料賦課事業 【村民課】	1,983	3,044			3,044	国保料通知書用紙代、賦課業務委託料、出産する被保険者の保険料免除に係るシステム改修等	11
1	2	2	滞納処分費 【村民課】	0	0			0	滞納整理等の際の旅費等。支出なし	11
1	3	1	運営協議会費 【村民課】	2	1			1	国保運営協議会でのお茶代	11
2	1	1	一般被保険者療養給付費 【村民課】	75,138	75,656	75,656		0	医療費については県が財政負担を行うため、国保連合会から請求があったものについて公金振替を行う。(国保診療報酬)	11
2	1	2	退職被保険者等療養給付費 【村民課】	0	0			0	施行なし	11
2	1	3	一般被保険者療養費 【村民課】	3,405	1,559	1,559		0	医療費については県が財政負担を行うため、国保連合会から請求があったものについて公金振替を行う。(一般療養費)	11
2	1	4	退職被保険者等療養費 【村民課】	0	0			0	施行なし	11
2	1	5	審査支払手数料 【村民課】	254	263	263		0	国保連に支払う審査支払手数料	11
2	2	1	一般被保険者高額療養費 【村民課】	11,729	11,388	11,388		0	医療費については県が財政負担を行うため、国保連合会から請求があったものについて現物給付分は公金振替を行い、現金支給分は世帯主から請求があったものを支払う	11 ～ 12
2	2	2	退職被保険者等高額療養費 【村民課】	0	0			0	施行なし	12
2	3	1	一般被保険者移送費 【村民課】	0	0			0	被保険者の入院先の変更による移送があった場合の支出(近年はなし)	12
2	3	2	退職被保険者等移送費 【村民課】	0	0			0	施行なし	12
2	4	1	出産育児一時金 【村民課】	1,680	500			500	被保険者の出産に伴う一時金 国保連合会に支出を行う(1件当たり500千円) 5年度実績は1件	12
2	5	1	葬祭費 【村民課】	100	0			0	被保険者の死亡に伴う一時金 1件当たり50千円 5年度実績は0件	12
2	6	1	一般被保険者高額介護合算療養費 【村民課】	69	0			0	医療保険と介護保険における1年間の自己負担額の合算額が著しく高額であった場合に自己負担を軽減するもの。5年度対象者なし。	12
3	1	1	一般被保険者医療給付費負担金 【村民課】	26,782	28,866	28,866		0	県から請求があったものを支払う。負担金については昨年の医療費を基に算出	12
3	1	2	退職被保険者医療給付費負担金 【村民課】	0	0			0	施行なし	12
3	2	1	後期高齢者支援金等事業 【村民課】	11,018	11,370			11,370	県から請求があったものを支払う。負担金については昨年の医療費を基に算出	12
3	2	2	後期高齢者支援金等事業 【村民課】	0	0			0	施行なし	12
3	3	1	介護納付金 【村民課】	4,648	4,221			4,221	県から請求があったものを支払う。負担金については昨年の医療費を基に算出	12 ～ 13
4	1	1	国民健康保険基金積立金 【村民課】	39	20,000			20,000	国民健康保険基金積立金	13
5	1	1	保険料還付金 【村民課】	0	0			0	保険料の過年度還付金	13
5	1	2	償還金 【村民課】	0	0			0	借入金がある場合の償還金	13
5	1	7	返還金 【村民課】	786	94			94	医療費は県が財政負担するため、交付金として村に入ってくるが、交付金と医療費実績の差額分があった場合の県への返還金	13
5	2	1	直営診療施設勘定繰出金 【村民課】	14,914	14,416	14,416		0	直営診療施設運営費として国の調整交付金が交付されたものをそのまま繰出しする。	13
6	1	1	特定健康診査等事業費 【村民課】	1,509	1,444	670		774	40歳以上の特定検診に係る経費	13
6	2	1	保健事業費 【村民課】	123	2,554	10		2,544	40歳未満の被保険者の検診に係る経費	13 ～ 14
7	1	1	予備費 【村民課】	0	0			0	予備費	14

主要施策

国民健康保険 (直診勘定の部)

- ・村民課

国民健康保険特別会計（直診勘定の部）

【歳入】

（単位：千円）

款別	令和4年度		令和5年度		差引増減	前年度 伸率（％）
	決算額	構成比	決算額	構成比		
診療収入	59,908	45.1	59,446	46.9	△ 462	△ 0.8
介護サービス収入	0	0.0	0	0.0	0	－
使用料及び手数料	392	0.3	686	0.5	294	75.0
国庫補助金	0	0.0	0	0.0	0	－
県補助金	1,854	1.4	2,778	2.2	924	49.8
繰入金	44,237	33.3	44,416	35.0	179	0.4
繰越金	12,085	9.1	8,710	6.9	△ 3,375	△ 27.9
諸収入	14,330	10.8	10,837	8.5	△ 3,493	△ 24.4
村債	0	0.0	0	0.0	0	－
歳入合計	132,806		126,873		△ 5,933	△ 4.5

【歳出】

（単位：千円）

款別	令和4年度		令和5年度		差引増減	前年度 伸率（％）
	決算額	構成比	決算額	構成比		
総務費	68,428	55.1	70,911	60.5	2,483	3.6
医業費	39,063	31.5	29,671	25.3	△ 9,392	△ 24.0
公債費	16,606	13.4	16,605	14.2	△ 1	△ 0.0
予備費	0	0.0	0	0.0	0	－
歳出合計	124,097		117,187		△ 6,910	△ 5.6

科目コード			主要事業名	決 算 額		財源			内 容【成 果】	決 算 書
款	項	目		4年度	5年度	国県支出金	地方債	一般財源等		
1	1	1	直診勘定人件費 【村民課】	48,081	51,660			51,660	職員5名、会計年度任用職員1名の人件費	24 ～ 25
1	1	1	直診勘定一般管理費 【村民課】	10,678	8,648	111		8,537	白川・平瀬診療所の管理運営費 会計年度任用職員2名(パート)報酬、光熱水費、システム利用料、セキュリティ委託、負担金他	24 ～ 25
1	1	1	県北西部へき地医療広域連携事業 【村民課】	9,176	8,900	1,070		7,830	国保白鳥病院からの医師派遣 (7名・月水金の午後及び火曜日)	24 ～ 25
1	1	1	施設整備事業費 【村民課】	0	1,628	1,628		0	外来対応医療機関設備整備事業補助金(補助率100%)を活用して空気清浄除菌脱臭装置を各診療所に1台ずつ設置	24 ～ 25
1	1	2	岐阜県国保団体連合会経費 【村民課】	26	26			26	国保連合会負担金	25
1	2	1	研究研修費 【村民課】	44	49			49	医療用図書代	25 ～ 26
2	1	1	医療用機械器具費 【村民課】	1,570	1,531			1,531	自動分包機修繕、X線漏洩線量測定委託、画像診断装置保守点検、持続陽圧人工呼吸器使用料等	26
2	1	1	医療用機械整備事業 【村民課】	6,971	608			608	平瀬診療所:スマートオーゾ 178千円 各診療所:小型卓上遠心機 215千円×2施設	26
2	1	2	医療用消耗器材費 【村民課】	1,633	1,401			1,401	シリンジ・針・試薬・検査キット等購入代	26
2	1	3	医薬品費 【村民課】	25,383	24,302			24,302	内服薬・外用薬・注射液等購入代	26
2	1	4	検査委託等経費 【村民課】	3,507	1,828			1,828	血液等検査委託料 コロナの抗原検査が診療所でできるようになりPCR検査件数が減ったため減額	26
3	1	1	公債費元金 【村民課】	16,456	16,485			16,485	起債元金の償還分	26
3	1	2	公債費利子 【村民課】	150	120			120	起債利子分の償還分	26
4	1	1	予備費 【村民課】	0	0			0	予備費	26

主要施策

簡易水道

- 建設課

簡易水道特別会計

【歳入】

(単位：千円)

款別	令和4年度		令和5年度		差引増減	前年度 伸率(%)
	決算額	構成比	決算額	構成比		
使用料及び手数料	18,342	33.0	20,111	30.9	1,769	9.6
繰入金	32,307	58.2	33,679	51.7	1,372	4.2
繰越金	1,067	1.9	5,489	8.4	4,422	414.4
村債	3,800	6.8	5,900	9.1	2,100	-
諸収入	0	0.0	0	0.0	0	-
歳入合計	55,516		65,179		9,663	17.4

【歳出】

(単位：千円)

款別	令和4年度		令和5年度		差引増減	前年度 伸率(%)
	決算額	構成比	決算額	構成比		
総務費	30,750	61.5	30,042	66.9	△ 708	△ 2.3
公債費	19,277	38.5	14,837	33.1	△ 4,440	△ 23.0
予備費	0	0.0	0	0.0	0	-
歳出合計	50,027		44,879		△ 5,148	△ 10.3

歳入決算額は、前年度比966万円(17.4%)増の6,518万円となった。

歳出決算額は、前年度比515万円(10.3%)減の515万円となった。

※令和6年度より公営企業会計への移行により、令和6年3月末日をもって決算とした。

科目コード			主要事業名	決 算 額		財源			内 容【成 果】	決 算 書
款	項	目		4年度	5年度	国県支出金	地方債	一般財源等		
1	1	1	簡易水道人件費 【建設課】	5,141	5,359			5,359	職員人件費1名分	34
1	1	1	簡易水道事業一般管理費 【建設課】	2,290	2,355			2,355	負担金、過年度消費税納金にかかる経費 過年度消費税納付金 2,299千円	34
1	1	1	水道料金電算管理経費 【建設課】	1,276	1,603			1,603	上下水道料金システムにかかる経費 消耗品 上下水道料金システムインボイス対応システム 594千円 総合行政システム(上下水道料金)業務 713千円	34
1	1	2	簡易水道漏水調査委託 【建設課】	286	0			0	簡易水道の漏水調査に係る経費	34 ～ 35
1	1	2	施設管理経費 【建設課】	21,758	20,724		5,900	14,824	水道施設(牧、平瀬、大郷、小白川)の維持管理に係る経費 ・各地区の漏水修繕、量水器の取替などの修繕料 飯島地区消火栓取替修繕 625千円 飯島地区漏水箇所修繕 262千円 牧浄水場薬注設備他修繕 643千円 など修繕料合計 7,863千円 ・管理委託料 白川村水道施設点検業務 583千円 大郷浄水場ろ過池洗浄業務 837千円 小白川浄水場緩速ろ過池ろ材更新 4,510千円 ・工事請負費 宇部生コン飯島工場給水機器設置 624千円 給水設備工事 487千円 ・以下3月以降の支払い予定のため特別会計上未払い 大郷給水区維持管理業務委託 572千円 小白川給水区維持管理業務委託 787千円 平瀬・牧給水区維持管理業務委託 935千円 ・業務委託料 水道水の水質検査業務 2,499千円 (内433千円未払い) 公営企業会計移行支援業務委託 5,940千円 (内5,940千円未払い)	34 ～ 35
2	1	1	公債費元金 【建設課】	17,472	13,188			13,188	公債費元金	35
2	1	2	公債費利子 【建設課】	1,804	1,650			1,650	公債費利子	35
3	1	1	予備費 【建設課】	0	0			0	予備費	35

主要施策

温泉開発

- ・観光振興課

温泉開発特別会計

【歳入】

(単位：千円)

款別	令和4年度		令和5年度		差引増減	前年度 伸率 (%)
	決算額	構成比	決算額	構成比		
使用料及び手数料	16,185	49.1	11,833	29.3	△ 4,352	△ 26.9
繰入金	12,673	38.4	26,001	64.3	13,328	105.2
繰越金	4,138	12.5	1,959	4.8	△ 2,179	△ 52.7
分担金及び負担金		0.0	500	1.2	500	-
諸収入		0.0	159	0.4	159	
歳入合計	32,996		40,452		7,456	22.6

【歳出】

(単位：千円)

款別	令和4年度		令和5年度		差引増減	前年度 伸率 (%)
	決算額	構成比	決算額	構成比		
総務費	31,036	100.0	39,306	99.2	8,270	26.6
諸支出金	0	0.0	325	0.8	325	-
予備費	0	0.0	0	0.0	0	-
歳出合計	31,036		39,631		8,595	27.7

歳入決算額は、前年度比746万円(22.6%)増の4,045万円となった。

歳出決算額は、前年度比860万円(27.7%)増の3,963万円となった。

科目コード			主要事業名	決 算 額		財源			内 容【成 果】	決 算 書
款	項	目		4年度	5年度	国県支出金	地方債	一般財源等		
1	1	1	温泉開発一般管理費 【観光振興課】	18,013	26,490			26,490	温泉設備の維持管理経費 ＜主な事業＞ ・消耗品費：3,500千円（スケール防止剤等） ・光熱水費：1,012千円（温泉施設電気代） ・建物管理委託料：16,487千円（大白川温泉及び平瀬温泉管理業務委託） ・使用料：4,219千円（冬期間のヘリコプター使用料7日分）	43
1	1	1	施設・送湯管修繕 【観光振興課】	13,023	12,816			12,816	源泉ポンプの取替、送湯管の漏水修繕や薬剤の詰り除去、停電時の復旧作業など修繕経費 ＜主な事業＞ ・修繕料：12,816千円 （3号井源泉冷水塔修繕 2,322千円、温泉管漏水に伴う修繕1,639千円、温泉管破損に伴う修繕976千円等）	43
2	1	1	公債費元金 【観光振興課】	0	0			0	公債費元金	43
2	1	2	公債費利子 【観光振興課】	0	0			0	公債費利子	43
3	1	1	温泉使用料還付経費 【観光振興課】	0	325			325	温泉利用量過年度分還付金 小坂建設株式会社	43
3	1	1	予備費 【観光振興課】	0	0			0	予備費	43

主要施策

公共下水道

- 建設課

公共下水道特別会計

【歳入】

(単位：千円)

款別	令和4年度		令和5年度		差引増減	前年度 伸率(%)
	決算額	構成比	決算額	構成比		
分担金及び負担金	88	0.1	566	0.5	478	－
使用料及び手数料	29,020	25.4	31,910	26.7	2,890	10.0
財産収入	412	0.4	400	0.3	△ 12	△ 2.9
繰入金	77,254	67.7	70,085	58.7	△ 7,169	△ 9.3
繰越金	3,613	3.2	10,526	8.8	6,913	191.3
村債	3,800	3.3	5,900	4.9	2,100	－
歳入合計	114,187		119,387		5,200	4.6

【歳出】

(単位：千円)

款別	令和4年度		令和5年度		差引増減	前年度 伸率(%)
	決算額	構成比	決算額	構成比		
総務費	71,473	68.9	67,487	65.6	△ 3,986	△ 5.6
公債費	32,189	31.1	35,338	34.4	3,149	9.8
予備費	0	0.0	0	0.0	0	－
歳出合計	103,662		102,825		△ 837	△ 0.8

歳入決算額は、前年度比520万円(4.6%)増の1億1,939万円となった。

歳出決算額は、前年度比84万円(0.8%)減の1億283万円となった。

※令和6年度より公営企業会計への移行により令和6年3月末日をもって決算とした。

科目コード			主要事業名	決 算 額		財源			内 容【成 果】	決 算 書
款	項	目		4年度	5年度	国県支出金	地方債	一般財源等		
1	1	1	下水道人件費 【建設課】	4,297	4,800			4,800	職員人件費1名分	52
1	1	1	下水道一般管理費 【建設課】	1,555	3,757			3,757	過年度消費税納付金 3,679千円	52
1	1	1	下水道等基金費 【建設課】					0	下水道基金積立	52
1	1	2	下水道汚泥搬出運搬 経費 【建設課】	6,293	7,080			7,080	汚泥搬出及び処理経費 処理業者3社(南砺市、射水市、大垣市)と契約	52 ～ 53
1	1	2	大郷処理区公共下水 道施設管理経費 【建設課】	35,324	27,242		5,900	21,342	白川クリーンセンター維持管理経費 以下3月以降の支払い予定の管理費は特別会計上未払 含む 維持管理委託料 11,451千円 (内954千円特別会計上未払い) マンホールポンプ場維持管理業務委託 1,778千円 (1,778千円特別会計上未払い) 光熱水費 7,944千円 修繕料 4,578千円 公営企業会計移行支援業務委託 5,940千円 (5,940千円特別会計上未払い)	52 ～ 53
1	1	2	平瀬処理区公共下水 道施設管理経費 【建設課】	13,678	19,118			19,118	平瀬クリーンセンター維持管理経費 以下3月以降の支払い予定の管理費は特別会計上未払 含む 維持管理委託料 6,336千円 (内528千円特別会計上未払い) マンホールポンプ場維持管理業務委託 2,235千円 (2,235千円特別会計上未払い) 光熱水費 2,219千円 スパロータース修繕 9,350千円	52 ～ 53
1	2	1	簡易排水施設管理経 費 【建設課】	3,915	3,182			3,182	木谷・椿原・保木脇の簡易排水処理施設維持管理経費 以下3月以降の支払い予定の管理費は特別会計上未払 含む 管理委託料 1,630千円 (1,630千円特別会計上未払い) 浄化槽清掃手数料 1,788千円 光熱水費 1,000千円 修繕料 273千円	53
1	3	1	小規模集合排水処理 施設管理費 【建設課】	5,643	2,156			2,156	小白川・御牧の小規模集合排水処理施設維持管理経費 以下3月以降の支払い予定の管理費は特別会計上未払 含む 管理委託料 1,509千円 (1,509千円特別会計上未払い) 浄化槽清掃手数料 1,321千円 光熱水費 664千円	53
1	4	1	個別排水処理施設管 理経費 【建設課】	769	152			152	芦倉・有家ヶ原・長瀬の個別排水処理施設維持管理経費 以下3月以降の支払い予定の管理費は特別会計上未払 含む 管理委託料 545千円 (545千円特別会計上未払い) 光熱水費 134千円	53
2	1	1	公債費元金 【建設課】	30,567	33,841			33,841	公債費元金	53
2	1	2	公債費利子 【建設課】	1,621	1,497			1,497	公債費利子	53
3	1	1	予備費 【建設課】	0	0			0	予備費	53

主要施策

介護保険

(サービス事業勘定)

- 村民課

介護保険特別会計（サービス事業勘定）

【歳入】

（単位：千円）

款別	令和4年度		令和5年度		差引増減	前年度 伸率（％）
	決算額	構成比	決算額	構成比		
サービス収入	514	15.0	482	13.6	△ 32	△ 6.2
繰越金	2,918	85.0	3,074	86.4	156	5.3
諸収入	0	0.0	0	0.0	0	－
歳入合計	3,432		3,556		124	3.6

【歳出】

（単位：千円）

款別	令和4年度		令和5年度		差引増減	前年度 伸率（％）
	決算額	構成比	決算額	構成比		
総務費	359	100.0	338	100.0	△ 21	△ 5.8
予備費	0	0.0	0	0.0	0	－
歳出合計	359		338		△ 21	△ 5.8

歳入決算額は、前年度比12万円(3.6%)増の356万円となった。

歳出決算額は、前年度比2万円(5.8%)減の34万円となった。

科目コード			主要事業名	決 算 額		財源			内 容【成 果】	決 算 書
款	項	目		4年度	5年度	国県支出金	地方債	一般財源等		
1	1	1	一般管理費 【村民課】	359	338			338	地域包括支援センター運営に関する諸経費	63
2	1	1	予備費 【村民課】	0	0			0	予備費	63

主要施策

介護保険 (保険事業勘定)

- 村民課

介護保険特別会計（保険事業勘定）

【歳入】

（単位：千円）

款別	令和4年度		令和5年度		差引増減	前年度 伸率（％）
	決算額	構成比	決算額	構成比		
保険料	42,736	18.8	32,510	14.9	△ 10,226	△ 23.9
使用料及び手数料	0	0.0	2	0.0	2	皆 増
国庫支出金	48,079	21.1	46,662	21.4	△ 1,417	△ 2.9
支払基金交付金	43,263	19.0	43,790	20.0	527	1.2
県支出金	26,765	11.8	25,052	11.5	△ 1,713	△ 6.4
繰入金	25,100	11.0	23,400	10.7	△ 1,700	△ 6.8
繰越金	41,759	18.3	46,926	21.5	5,167	12.4
諸収入	0	0.0	0	0.0	0	－
財産収入	1	0.0	66	0.0	65	6,500.0
歳入合計	227,703		218,408		△ 9,295	△ 4.1

【歳出】

（単位：千円）

款別	令和4年度		令和5年度		差引増減	前年度 伸率（％）
	決算額	構成比	決算額	構成比		
総務費	2,130	1.2	3,254	1.8	1,124	52.8
保険給付費	153,421	84.9	154,257	85.7	836	0.5
地域支援事業費	8,109	4.5	7,972	4.4	△ 137	△ 1.7
諸支出金	16,617	9.2	14,020	7.8	△ 2,597	△ 15.6
基金積立金	500	0.3	500	0.3	0	0.0
予備費	0	0.0	0	0.0	0	－
歳出合計	180,777		180,003		△ 774	△ 0.4

歳入決算額は、前年度比930万円（4.1％）減の2億1,841万円となった。

歳出決算額は、前年度比77万円（0.4％）減の1億8,000万円となった。

科目コード			主要事業名	決 算 額		財源			内 容【成 果】	決 算 書
款	項	目		4年度	5年度	国県支出金	地方債	一般財源等		
1	1	1	総務一般経費 【村民課】	354	267			267	介護保険事業の運営に関する事業	75
1	2	1	保険料賦課事業 【村民課】	809	1,947	544		1,403	介護保険の徴収や、介護保険システムに関する諸経費	75
1	3	1	介護認定審査会経費 【村民課】	588	367			367	介護認定審査会に関する経費	75
1	3	2	認定調査費 【村民課】	380	673			673	介護認定調査に関する経費	75
2	1	1	居宅介護サービス給付費 【村民課】	119,635	122,100	48,749		73,351	居宅介護サービス・特例介護サービス・地域密着型介護サービス・居宅介護福祉用具購入補助・居宅介護住宅改修補助・居宅介護サービス計画の給付費に係る負担金	75
2	1	2	施設介護サービス給付費 【村民課】	15,321	15,457	8,624		6,833	施設介護サービス給付費に係る負担金	75
2	2	1	介護予防サービス給付費 【村民課】	3,815	2,768	1,500		1,268	居宅介護サービス・特例介護サービス・地域密着型介護サービス・居宅介護福祉用具購入補助・居宅介護住宅改修補助・居宅介護サービス計画の給付費に係る負担金(要支援者が対象)	75
2	3	1	審査支払手数料 【村民課】	131	136	56		80	国保連合会への審査支払手数料	75 ～ 76
2	4	1	高額介護サービス費 【村民課】	2,762	2,768	1,237		1,531	介護保険サービスを利用した際に、自己負担額が上限を超えた分を申請により払い戻しを行う。(要介護認定者)	76
2	4	2	高額介護予防サービス費 【村民課】	0	18	18		0	介護保険サービスを利用した際に、自己負担額が上限を超えた分を申請により払い戻しを行う。(要支援認定者)	76
2	5	1	特定入所者介護サービス費 【村民課】	11,756	11,010	5,249		5,761	施設入所の方で、所得の低い方に対して負担限度額を設定して差額を施設に給付する。(要介護者)	76
2	5	2	特定入所者介護予防サービス費 【村民課】	0	0	37		-37	施設入所の方で、所得の低い方に対して負担限度額を設定して差額を施設に給付する。(要支援者) 補助金概算払いによる過充当37千円	76
2	6	1	高額医療合算介護サービス費 【村民課】	0	0	56		-56	医療費、介護費が両方高額になった世帯に負担の限度額を設定して差額を施設へ支給する。(要介護者) 補助金概算払いによる過充当56千円	76
2	6	2	高額医療合算介護予防サービス費 【村民課】	0	0	11		-11	医療費、介護費が両方高額になった世帯に負担の限度額を設定して差額を施設へ支給する。(要支援者) 補助金概算払いによる過充当11千円	76
3	1	1	介護予防事業 【村民課】	0	0			0	介護認定を受けないよう、健康体操の実施を社会福祉協議会へ委託している。	76
3	2	1	包括的支援事業 【村民課】	6,159	6,344	3,583		2,761	地域包括支援センターの人件費 1名分	76 ～ 77
3	2	2	認知症総合支援事業費 【村民課】	0	0	42		-42	認知症総合支援事業費認知症サポーターの育成、認知症初期支援チームの活動費 補助金概算払いによる過充当42千円	77
3	3	1	介護予防・生活支援サービス事業費 【村民課】	1,944	1,623	1,307		316	介護予防・生活サービス支援事業(通所型・訪問型)。国保連合会に対する手数料。ケアプラン作製委託料。	77
3	4	1	審査支払手数料 【村民課】	5	5	38		-33	国保連合会への審査支払手数料 補助金概算払いによる過充当33千円	77
4	1	1	第1号被保険者保険料還付金 【村民課】	0	17			17	介護保険料過年度分の還付金。	77
4	1	2	介護給付費負担金等返還金 【村民課】	16,617	14,002			14,002	介護給付費(国費、県費)の返還金	77
5	1	1	財政調整基金積立金 【村民課】	500	500			500	財政調整基金積立金	77
6	1	1	予備費 【村民課】	0	0			0	予備費	77

主要施策

後期高齢者医療

- 村民課

後期高齢者医療特別会計

【歳入】

(単位：千円)

款別	令和4年度		令和5年度		差引増減	前年度 伸率 (%)
	決算額	構成比	決算額	構成比		
後期高齢者医療保険料	22,892	65.8	20,302	57.4	△ 2,590	△ 11.3
使用料及び手数料	0	0.0	0	0.0	0	－
国庫補助金	0	0.0	0	0.0	0	－
後期高齢者医療 広域連合支出金	539	1.6	546	1.5	7	1.3
繰入金	9,782	28.1	10,610	30.0	828	8.5
繰越金	1,555	4.5	3,904	11.0	2,349	151.1
諸収入	0	0.0	0	0.0	0	－
歳入合計	34,768		35,362		594	1.7

【歳出】

(単位：千円)

款別	令和4年度		令和5年度		差引増減	前年度 伸率 (%)
	決算額	構成比	決算額	構成比		
総務費	700	2.3	725	2.2	25	3.6
後期高齢者医療 広域連合納付金	29,281	94.9	31,860	95.1	2,579	8.8
保険事業費	883	2.9	916	2.7	33	3.7
諸支出金	0	0.0	0	0.0	0	－
予備費	0	0.0	0	0.0	0	－
歳出合計	30,864		33,501		2,637	8.5

歳入決算額は、前年度比59万円(1.7%)増の3,536万円となった。

歳出決算額は、前年度比264万円(8.5%)増の3,350万円となった。

科目コード			主要事業名	決 算 額		財源			内 容【成 果】	決 算 書
款	項	目		4年度	5年度	国県支出金	地方債	一般財源等		
1	1	1	総務一般管理経費 【村民課】	2	1			1	後期高齢者医療関係の出張旅費	87
1	2	1	保険料賦課事業 【村民課】	698	724			724	後期高齢者医療保険料賦課に係る納付書、通知書、 発行業務委託料	87
2	1	1	後期高齢者医療広域 連合納付金 【村民課】	29,281	31,860			31,860	後期高齢者医療への徴収保険料の支払い	87
3	1	1	保健事業費 【村民課】	883	916	10		906	ぎふ・すこやか健診、ぎふ・さわやか口腔健診に係る 経費	87
4	1	1	還付加算金 【村民課】	0	0			0	還付手続きに係る加算金	87
5	1	1	予備費 【村民課】	0	0			0	予備費	87